

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
1	1	一般	一般	新宿区の人口ピラミッドは特徴的な形をしており、その理由として、新宿区は人の出入りが激しいことが挙げられる。子育て世代が区外へ転出する傾向が見られ、今後団塊の世代が高齢者になるため高齢者数が当面増加する可能性がある一方で、若年層の定住率が低い。長期的にはそれほど増えない可能性もある。このように、高齢者増を団塊世代に限った課題と捉えるのか、あるいは若者層の定住率向上を実現することを前提に高齢者問題も長期的な課題と捉えるのかで、議論が大きく異なるだろう。	審議会	2016/ 7/15	意見
2	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	2 住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムの構築	平和教育に関して、高齢者の戦争体験を次の世代に引き継ぐなど、高齢者の豊かな経験を活かすという視点を盛り込むことが重要である。	審議会	2016/ 7/15	意見
3	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	2 住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムの構築	地域で互いに支え合うことは重要だが、支える側も生活に余裕がない場合がある。「協働」の名のもとに区民に責任を押し付けてはいけない。行政の役割を明記する必要がある。	審議会	2016/ 7/15	意見
4	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	2 住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムの構築	新宿区は「住み続けられるまち」を目指してこれまで取り組んできた。今後もこれを基本とするなら、若年層の定住促進を前提に高齢者問題を長期的課題として捉える必要がある。	審議会	2016/ 7/15	意見
5	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	2 住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムの構築	単身高齢者の増加が課題でありこうした人々をどのように支えるかが重要である。介護保険制度が劇的に変化する中で、高齢者の安心・安全が担保されていないのではないかと。住み慣れた地域で暮らし続けるために居場所づくりが重要である。	審議会	2016/ 7/15	意見
6	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	2 住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムの構築	寝たきりになる期間を短くするために、健康指導が重要である。	審議会	2016/ 7/15	意見
7	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	2 住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムの構築	介護保険施設の中には空きがある施設もある。また、利用者負担額の2割負担が始まり利用者が減ると思う。負担と給付のバランスを十分に留意する必要がある。	審議会	2016/ 7/15	意見
8	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	3 障害者がいきいきと暮らし続けられる環境の整備	家族の高齢化に伴い、地域で支えるサービスを増やしていく必要がある。また、行政の横断的な対応が求められる。	審議会	2016/ 7/15	意見
9	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	発達障害や精神障害の低年齢化が課題となっており、学校教育における障害を持つ児童に対する理解・対応が重要になっている。学校教育の中で早期の把握や関係機関に繋げるなどの役割を担う専門職の配置を増やすなどの必要があると思う。	審議会	2016/ 7/15	意見
10	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	3 障害者がいきいきと暮らし続けられる環境の整備	区民にとって安心な生活を確保するためには医療が重要である。新宿区には優秀な医師会や歯科医師会がある。地域密着型の医療が重要だと考えている。	審議会	2016/ 7/15	意見
11	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	9 地域での生活を支える取組みの推進	新宿区社会福祉協議会が中心になって様々な取組みを行っており、特段の課題はないと考えている。	審議会	2016/ 7/15	その他
12	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	9 地域での生活を支える取組みの推進	成年後見人の育成など様々な取組みを行っているが、日々の相談件数の増加のスピードに対して対策が追い付いていない。対策のスピード感を上げていく必要がある。	審議会	2016/ 7/15	意見
13	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	9 地域での生活を支える取組みの推進	財産管理などが社会問題化していくなかで、成年後見人制度だけでは全てをカバーできない。様々な制度を組み合わせなければ包括的な対策はできない。	審議会	2016/ 7/15	意見
14	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	9 地域での生活を支える取組みの推進	この資料が何を訴えているのかが分からない。資料のタイトルを「成年後見人等による権利の擁護」ではなく、「成年後見人等の利用による権利の擁護」に修正してほしい。	審議会	2016/ 7/15	意見
15	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	9 地域での生活を支える取組みの推進	成年後見人制度はすでに認知症になった方への対応である。認知症への理解と早期の発見は地域コミュニティの役割である。	審議会	2016/ 7/15	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
16	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	9 地域での生活を 支える取組みの 推進	成年後見人制度への申請する段階では、すでに支援が必要な場合が多い。特に親族が支援している場合には、ぎりぎりまで申請しないことが多い。申請に向けて早めに準備ができる仕組みが必要である。任意後見制度を活用するなど、支援の必要性がある方にはスピード感を持って成年後見人制度につなげていくことが重要である。	審議会	2016/ 7/15	意見
17	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	6 セーフティネット の整備充実	生活保護の受給者には高齢者が多い。高齢者に対して働くことを求めるのは難しく、まずはどのような人が生活保護を受給しているのか実態を把握することが重要である。	審議会	2016/ 7/15	意見
18	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	6 セーフティネット の整備充実	高齢者の受給率が多い背景には、若年層の低所得者や母子家庭が高齢になってから生活保護を受給する傾向がある。そのため、若年層や母子家庭の生活支援が必要である。	審議会	2016/ 7/15	意見
19	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	6 セーフティネット の整備充実	新宿区の特徴は単身高齢者が多いことと高齢者の受給率が高いことは関連しているのではないかと。生活保護に至る段階までの相談機能・受け皿を構築することが重要である。	審議会	2016/ 7/15	意見
20	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	6 セーフティネット の整備充実	生活保護の受給条件に新宿区の居住歴はあるか。新宿区の条件が他市町村に比べて厳しくなければ、生活保護受給者は今後増加する。	審議会	2016/ 7/15	質問
21	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	6 セーフティネット の整備充実	大阪市でも生活困窮者が増加している。生活保護受給者への支援を手厚くすることは賛成であるが、受給しているながらパチンコなどに通っている事例がある。身体が元気であれば、働いていただくのが前提である。	審議会	2016/ 7/15	その他
22	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	6 セーフティネット の整備充実	地域で支え合う、コミュニティを大事にすることで、生活困窮者は少なくなっていく。	審議会	2016/ 7/15	意見
23	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	6 セーフティネット の整備充実	生活困窮者の就労支援について、就業後のフォローアップが重要である。	審議会	2016/ 7/15	意見
24	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	6 セーフティネット の整備充実	就労支援の仕組みづくりも重要であるが、同時に人づくりに取り組むことが不可欠である。縦割りではなく分野横断的に取組める人材を増やし、適切に配置することが重要である。	審議会	2016/ 7/15	意見
25	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	9 地域での生活を 支える取組みの 推進	市民後見人講座を受講した人数に対して、市民後見人になった方の割合を知りたい。私の記憶では、10人くらいだったと思います。やる気のある人を活用してほしい。	カード	2016/ 7/15	質問
26	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	2 住み慣れた地域 で暮らし続けられ る地域包括ケア システムの構築	介護予防の点からも、ボランティア情報を高齢者に届くシステム作りを望みます。特に、男性高齢者の経験や知識を、是非社会貢献に生かしてほしいと思います。	カード	2016/ 7/15	意見
27	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	6 セーフティネット の整備充実	経済的困窮におちいることは誰でも起こること。零細事業者も含め、失敗を乗り越えて人生の再チャレンジするための支援制度も追加すべき。	カード	2016/ 7/15	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
28	1	— その他	— その他	そもそも前回の時の「区民会議」方式をとらないことの説明をしてほしい。素案への修正等を求める今後のやり方は適切なのだろうか。	カード	2016/ 7/15	その他
29	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	6 セーフティネットの 整備充実	・生活保護受給者の生活設計支援のしくみ・体制について ・生活保護以外の支援体制について(シェルター、NPOなどの団体への支援など) ご教示頂き、構想に明記頂ければ幸いです。	カード	2016/ 7/15	質問
30	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て 環境の整備	新宿区の人口ピラミッドを見て、改めて子供達を区内で育てる家族を援助する具体的な方策が必要と感じています。特に働く親が子供を保育園に入れやすい環境を作る事等が考えられます。	カード	2016/ 7/15	意見
31	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子ども たちの生きる力を 伸ばす教育の充実	障がいのある方との交流の機会を、学校教育の中でも小学生の頃から子供達に与えるようなコミュニティの活動が必要と思います。	カード	2016/ 7/15	意見
32	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	2 住み慣れた地域 で暮らし続けられる 地域包括ケア システムの構築	人口構成についてのコメントで流出する人が多いと聞くと、定住を促進しコミティ作りを進める事が必要ではないかと思う。これが1-2、1-3、1-4、1-7の施策を進める事になると思う。コミティ内での人間関係が形成される事により、多くの問題が解決されると思うが。	カード	2016/ 7/15	意見
33	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	9 地域での生活を 支える取組みの 推進	成年後見人に対しては、後見人が被後見者の財産等を勝手に処分したりしている例をニュース等によく聞くと、後見人が正しく後見しているかのチェック機関の設立も同時に必要なのではないだろうか。後見人のチェック機関に定期的にレポートするとか、現状をチェックする役の人間が指名されるなど、後見人まかせは一寸心配である。	カード	2016/ 7/15	意見
34	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	2 住み慣れた地域 で暮らし続けられる 地域包括ケア システムの構築	若い人が離れていく現状としては、食住に対する経済的なものがある。また、街づくりとは人づくりなので、どのようにその街で地域住民を知り、支えていか考えていかなければいけない。人材を育てるためにどのような内容あるいは行政とのタイアップが大切である。	カード	2016/ 7/15	意見
35	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	3 障害者がいきいき と暮らし続けられる 環境の整備	障害者の就労問題として受験制度がある。特に、中学校等からの永福・志村学園等に入れた生徒については未来が明るい。しかし、入れなかった生徒について、親の高齢化も考え、不安な現実がある。基本的に考えていかなければならぬ受け入れの増加、行政との関わり合いが → 障害者が未来にいきいきと暮らせる生きる力になっていく。	カード	2016/ 7/15	意見
36	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	6 セーフティネットの 整備充実	生活保護制度が新宿は受けやすいと言われましたが、実際には家族以外の方(叔母)が同じ屋根の下にいるということで、収入の合算で生活保護になれず、苦労した現状もあります。また、地域によって母子家庭で苦労されていて、子供の未来が厳しい状況もある。制度の見直しと現状把握をしていただきたい。	カード	2016/ 7/15	その他
37	1	— 全般	— 全般	基本政策 I ~ V、あるいは個別施策毎に、新宿区が理想とする(目指す)流れやシステム連携の具体的な像を設定されるとよいのではないかと感じました。今現在、多くの問題があり、対処的な施策も絶対必要ですが、せつかく10年計画を立てるので、理想像をかかげ、それを審議会として合意して答申できるとよいと感じました。	カード	2016/ 7/15	その他
38	1	— 全般	— 全般	新宿区は他区にくらべると財政的にも恵まれているのではという感想を持っています。また、人口ピラミッドからみて、高齢者が少ない、子供世代が少ないという特長があることも教えて頂きました。であれば、是非その層の施策に対して、全国でも注目されるような試みを理想にかかげて取り組めるとよいと感じました。	カード	2016/ 7/15	意見
39	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	6 セーフティネットの 整備充実	具体的にどんな施策をとられてホームレスが少なくなったのか。その施策に区予算1万円のうち、いくら使われているのかが知りたいと思いました。	カード	2016/ 7/15	質問

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
40	1	I 暮らしやすさ1番の 新宿	9 地域での生活を 支える取組みの 推進	成年後見人を利用するかどうかは、正常な状態の時に理解を深めて頂き、脳死の時の移植同意カードのようなイメージで、先に意思表示をしておいてもらうこと。その際に家族の理解も得ておくこと。それを半年に1回更新する機会を設けておくこと等で、より効果的に運用できると思う。	カード	2016/ 7/15	意見
41	2	— その他	— その他	住民自治・区民参画に関する視点が検討から抜けているため、改めて基本構想や基本目標での再検討が必要ではないか。	審議会	2016/ 7/26	意見
42	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	1 生涯にわたり心 身ともに健康で暮 らせる健康寿命 の延伸に向けた 取組みの充実	諸外国でも禁煙の取組は早くから進んでいるため、外国人観光客の受入れや、がん疾患抑制のためにも、「スモキングフリー」として煙のない街を目指し、喫煙者への対策を講じてほしい。	審議会	2016/ 7/26	意見
43	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	1 生涯にわたり心 身ともに健康で暮 らせる健康寿命 の延伸に向けた 取組みの充実	喫煙対策については、医師会としてもオリンピックに向けて都に申し入れをしている。がん対策にも新宿は取り組んでいるが、特定健診の受診率が非常に低いなどの課題がある。	審議会	2016/ 7/26	意見
44	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	1 生涯にわたり心 身ともに健康で暮 らせる健康寿命 の延伸に向けた 取組みの充実	健康寿命等の把握できる統計は、過去の総合計画での調査と比較して新しい計画に反映してほしい。	審議会	2016/ 7/26	意見
45	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	1 生涯にわたり心 身ともに健康で暮 らせる健康寿命 の延伸に向けた 取組みの充実	健康づくりの促進について、企業と地域の連携やソーシャルビジネスなどの取組みも重要ではないか。	審議会	2016/ 7/26	意見
46	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	1 生涯にわたり心 身ともに健康で暮 らせる健康寿命 の延伸に向けた 取組みの充実	医療について身近なテーマを専門家が説明する新宿区民医療公開講座は、参加者が増えているため評価したい。	審議会	2016/ 7/26	その他
47	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	1 生涯にわたり心 身ともに健康で暮 らせる健康寿命 の延伸に向けた 取組みの充実	また、高齢者にとつての安全安心のためにも、在宅医療を支える医療体制が必要であると考えられる。	審議会	2016/ 7/26	意見
48	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	1 生涯にわたり心 身ともに健康で暮 らせる健康寿命 の延伸に向けた 取組みの充実	医師会には在宅医療の専門チームがあるが、外来との連携が不十分である。また、24時間往診の体制構築が望ましいが、当直室を設置することが難しい。一次入院ベッドの利用率が下がっているが、今後往診が充実すれば利用が増える。	審議会	2016/ 7/26	その他
49	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て 環境の整備	待機児童数の今後の見込みについてお伺いしたい。	審議会	2016/ 7/26	質問
50	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て 環境の整備	子ども・子育て会議でも待機児童問題が課題となっている。量の確保に合わせて質の向上も必要であると考えられる。	審議会	2016/ 7/26	意見
51	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て 環境の整備	地域や家庭での子育ての支援も重要である。	審議会	2016/ 7/26	意見
52	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て 環境の整備	施策の方向性が多岐にわたるが、すべて実現可能なのか。目標達成の進捗も示してほしい。	審議会	2016/ 7/26	質問
53	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て 環境の整備	また、子どもから若者まで切れ目のない支援も本当に実施可能なのか。どういった生活実態の若年層を支援するのか示してほしい。	審議会	2016/ 7/26	意見
54	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子ども たちの生きる力を 伸ばす教育の充実	家庭や地域とともにすすめる学校づくりについて、財源に限りがある中で、新宿区は色々な施策をやっていると評価している。地域協働学校の取り組みは、まち全体で子どもを育てていけるように、学校の中だけの出来事とせず、大人も成長できる場として推進していくことで、より効果的になるのではないかと。施策全体としては賛成なので、より大人を巻き込んだ取組みになっていくとよい。	審議会	2016/ 7/26	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見区分
55	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	5 未来を担う子ども たちの生きる力を 伸ばす教育の充 実	質の高い教育の実現のためには、多忙な教員の負担を減らす必要がある。部活動における外部指導員の活用などについて、学校の利用できる予算を確保するべきである。	審議会	2016/ 7/26	意見
56	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	5 未来を担う子ども たちの生きる力を 伸ばす教育の充 実	審議会での質問や提案は、計画に順次反映されるのか。	審議会	2016/ 7/26	質問
57	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	5 未来を担う子ども たちの生きる力を 伸ばす教育の充 実	若い教員が指導で悩むことも多いので、複数の教員でクラス運営・指導する学年担任制を提案する。	審議会	2016/ 7/26	意見
58	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	5 未来を担う子ども たちの生きる力を 伸ばす教育の充 実	また、教員・生徒・保護者が、よりよい学校にしていくために自分にはどのようなことができるかといった視点での学校評価の改善も有効であると考えられる。	審議会	2016/ 7/26	意見
59	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	5 未来を担う子ども たちの生きる力を 伸ばす教育の充 実	NPOの持つアイデアやノウハウを、学校教育の中に取り入れていただけないか。	審議会	2016/ 7/26	意見
60	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	7 女性や若者が活 躍できる地域づ くりの推進	30年度からの総合計画は、地域団体が協働して、人間が大事にされるという表現があるとよいと思う。	審議会	2016/ 7/26	意見
61	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	7 女性や若者が活 躍できる地域づ くりの推進	女性や若者の活躍に限定せず、障害者や認知症患者含め、広く個人として互いに尊重し合い、あらゆる立場の人が活躍できるまちづくりとして検討頂きたい。	審議会	2016/ 7/26	意見
62	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	7 女性や若者が活 躍できる地域づ くりの推進	また、LGBTなど性の多様性の理解に関連する取組みもご検討頂きたい。	審議会	2016/ 7/26	意見
63	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	7 女性や若者が活 躍できる地域づ くりの推進	問題がある若者を支援するだけでなく、20代～40代までの若者が社会で活躍できる発想を入れてほしい。	審議会	2016/ 7/26	意見
64	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	7 女性や若者が活 躍できる地域づ くりの推進	人口動態の見通しでは若年層の割合が増加するため、将来にわたって若者をどのように活用していくか、区の専門的な担当課の設置などの強化が必要ではないか。	審議会	2016/ 7/26	意見
65	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	7 女性や若者が活 躍できる地域づ くりの推進	ワークライフバランスなども進み、男女があらゆる分野で等しく参加できるようになっているが、会長は男女平等についてどのようにお考えか。	審議会	2016/ 7/26	質問
66	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	7 女性や若者が活 躍できる地域づ くりの推進	「みんないきいき 夢に向かってGO!」という男女共同参画に関する小学生向けの小冊子は、配布のみか、教員または外部指導者が副教材として指導するのか。	審議会	2016/ 7/26	質問
67	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	9 地域での生活を 支える取組みの 推進	社会的弱者にも就労を求めるという趣旨が感じられるが、まず住宅施策も含めた生活支援から検討してほしい。	審議会	2016/ 7/26	意見
68	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	8 地域の課題を共 有し、ともに考 え、地域の実情 に合ったまちづ くりの推進	地区協議会について、「取組状況・成果」に明記されているが、「施策の方向性」に記載が無いので記述してほしい。	審議会	2016/ 7/26	意見
69	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	8 地域の課題を共 有し、ともに考 え、地域の実情 に合ったまちづ くりの推進	また、自治基本条例に基づいて総合計画を策定し、地域自治組織に関する取組みについて明記すべきである。	審議会	2016/ 7/26	意見
70	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	8 地域の課題を共 有し、ともに考 え、地域の実情 に合ったまちづ くりの推進	「協働」について条例などで明確に位置づけてほしい。協働事業提案では担当課のパートナーが見つからないなど、区の積極的な姿勢が見られなかった。	審議会	2016/ 7/26	その他

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見区分
71	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	8 地域の課題を共有し、ともに考え、地域の実情に合ったまちづくりの推進	元気な高齢者がボランティア活動に関われるように、ボランティア組織の活動をわかりやすく紹介する場所を区で設置してほしい。	審議会	2016/7/26	意見
72	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	8 地域の課題を共有し、ともに考え、地域の実情に合ったまちづくりの推進	地区協議会は任意団体で、条例での裏付けもないため、優遇することはできないのではないかと。	審議会	2016/7/26	質問
73	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	1 生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる健康寿命の延伸に向けた取組みの充実	この取組状況を読んでいると、対象が、ある一定レベルの収入や考えのある人のような気がする。私の知っている低所得者の多くは病気をもちながらも問題解決できない人たち(お金の問題・知識の問題)が多い。その人たちをすくい上げる取組みはないものか。	カード	2016/7/26	意見
74	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	あまりに多くの課題が並んでいる。施策の方向性も全方向性である。しかし、問題が何か原因が何かを突き止めた時、現実可能な方向で問題にプライオリティをつける必要があるのではないだろうか。	カード	2016/7/26	意見
75	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	学校選択制になり、本当に地域の人々とのつながりができるかと思う。学校評価等においても、地域外の意見もあり、それぞれの地域で担う人材を育てていけるかと疑問を感じます。選択性も見直す必要もある。	カード	2016/7/26	意見
76	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	さらに、生徒に関わりある地域に貢献できる教育力を考察しなければと思う。そのために、さらに充実した地元企業体験を計画していただきたい。そのための予算確保をお願いしたい。	カード	2016/7/26	意見
77	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	最近特に基本的な「しつけ」ができていない子どもを預かる先生方も大変であると思います。一部のモンスターペアレンツに気を使いながらのクラス運営は、他の子どもたちへのマイナス点が多いと思います。	カード	2016/7/26	その他
78	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	育成会の仕事をしていますが、地域と先生方とで情報を共有することで少しでも良い方向を目指す努力をすべきだと思います。地域協働学校でも積極的に取り組みたいと思います。	カード	2016/7/26	意見
79	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	目指すまちの姿・状態について、「新宿に誇りと愛着を持てる」(愛郷心)について盛り込まれているが、改正教育基本法の趣旨に則り、「国を愛する態度」を育むことについて明記すべき。	カード	2016/7/26	意見
80	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	あわせて施策の方向性について、オリンピック・パラリンピックを契機とした教育推進がうたわれているところ、「国旗・国歌に対する尊重の態度を養う」ことを明示していただきたい。	カード	2016/7/26	意見
81	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	7 女性や若者が活躍できる地域づくりの推進	(区役所) 区政におけるワークライフバランスの取組みや施策について伺います。(残業の実態など)	カード	2016/7/26	質問
82	2	- その他	- その他	起草部会メンバーが学識のみであるが、これで良いのか?その主旨は何か?また、各提案や意見の取扱いのルールは?	カード	2016/7/26	質問
83	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	8 地域の課題を共有し、ともに考え、地域の実情に合ったまちづくりの推進	地区協議会についての認識が全く区民や地域と行政との間で異なっていると思うが?	カード	2016/7/26	質問
84	2	I 暮らしやすさ1番の 新宿	1 生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる健康寿命の延伸に向けた取組みの充実	「いきいきウオーク新宿」の写真も使われているように、「歩く」ことも健康の基本のひとつかと思えます。「歩いて楽しいまち・新宿」にすることが、区民の健康につながると思います。歩行環境については、基本政策Ⅲの個別施策4にも出てくるようですが、健康の観点からも盛り込んでおいてはいかがでしょう。	カード	2016/8/9	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
85	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	7 女性や若者が活躍 できる地域づくり の推進	ここで「若者」と言っているのは、具体的にいくつでしょうか？年齢が曖昧です。「子どもから若者までの切れ目のない支援」とあります。表現の問題かもしれませんが、何でもかんでも支援するようにも読めます。新宿区のスタンスとして、支援は「広く薄く」でしょうか、「狭く厚く」でしょうか。理想は「広く厚く」かもしれませんが。限られた資源でできることは、よりターゲットを絞って、本当に必要なところを支援することだと思います。あまり手広くやる印象の表現にしないほうが良いのではないかと思います。	カード	2016/ 8/9	質問
86	2	— その他	— その他	基本構想の理念とめざすまちの姿、まちづくりの基本目標、区政運営の基本姿勢を再確認すべきである。また、基本目標が10年で変わってしまったような理由なのか。自治基本条例に基づき基本構想の理念と内容は考えられるべきである。自治基本条例21条の個別条例の検討にとりかかるべき。	カード	2016/ 9/2	意見
87	2	I 暮らしやすさ1番 の新宿	8 地域の課題を共有し、ともに考え、地域の実情に合ったまちづくりの推進	総合戦略には具体的な施策として地区協議会の支援がある。整合性を図るためにも地区協議会を明記すべき。	カード	2016/ 9/2	意見
88	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げやすい安全なまちづくり	首都直下地震が想定される中、特に木造住宅の耐震化が課題になっているため、建替えにも補助金を支給するなど、スピード感をもって対策を行い、耐震化率100%を目指すべきである。	審議会	2016/ 9/6	意見
89	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げやすい安全なまちづくり	本地震に見られるように余震によって被害も生じうるため、区において耐震の基準の見直しなどが必要である。	審議会	2016/ 9/6	意見
90	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げやすい安全なまちづくり	水害・河川対策は計画では取り扱わないのか。	審議会	2016/ 9/6	意見
91	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げやすい安全なまちづくり	建築基準法は最低限の基準であり、都市建築の場合は理想的にはさらに高い基準とするべきである。また、室内における被災への対策の支援も必要である。非常時物資の備蓄も一週間は必要である。さらに、来訪者などの昼間人口対策として、事業所と連携した対策も必要である。加えて、住民レベルでの浸水対策も必要だ。	審議会	2016/ 9/6	意見
92	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げやすい安全なまちづくり	建築物等の耐震化について、公道・建物での擁壁設置の支援制度はあるが、民地間や崖地における擁壁設置の助成はどうなっているのか。また、木密の防災強化における「都の新たな防災規制が必要」とはなにを指すのか。	審議会	2016/ 9/6	質問
93	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げやすい安全なまちづくり	建物の耐震化推進は先駆的であったが、耐震診断を実施しても補強工事に至るケースが少ないという課題がある。補強工事に至らないのは、権利問題、自己負担割合等の要因がありうるが、耐震化に至る全体の流れがわからない問題もあるため、補強に至らない要因を分析したうえで、相談体制、住民説明を十分に組み取り組むべきである。また、マンション防災について、アパートなど所有者が在住していない物件もあり、調査を実施して耐震診断・補強工事の支援事業を展開するべきである。	審議会	2016/ 9/6	意見
94	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げやすい安全なまちづくり	落合地区の都所管の汚水処理場には、区保有の公園が附設されているが、耐震性は確認されているのか。	審議会	2016/ 9/6	質問
95	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げやすい安全なまちづくり	新宿区の昼間人口として把握されているのは労働人口のみで、商業・観光、通勤・通学で訪れる人は含まれていないが、これらの訪問人口の把握は行っているのか。また、来訪者に対する災害時の対応や地域との連携はどうなっているのか。	審議会	2016/ 9/6	意見
96	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げやすい安全なまちづくり	台風などで浸水が発生する地域やマンションも残っているので、対策を検討してほしい。	審議会	2016/ 9/6	意見
97	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げやすい安全なまちづくり	避難時の行政としての対応はどうなっているのか。	審議会	2016/ 9/6	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
98	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり	避難所の開設や運営等の取組みについてぜひ明記してPRほしい。勧告、指示、命令については記載していないため、行政が指揮を執るべきである。	審議会	2016/9/6	意見
99	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	戸山ハイツには独居高齢者が多く、10階を超える建物に、車いす利用者、足の不自由な方が100人以上在住しているが、避難所には地上から歩いていく場合、自助・共助で地域に任せることになっているため、民間業者に依頼するなど対策を講じてほしい。	審議会	2016/9/6	意見
100	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	神田川氾濫時には、避難勧告、指示、命令はどのような基準で発令され、周知されるのか。	審議会	2016/9/6	質問
101	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	区には情報発信をする体制があるのか。	審議会	2016/9/6	質問
102	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	防災スピーカーの空白地帯への対処等、よりきめ細やかな対策が必要である。	審議会	2016/9/6	意見
103	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	商店街との連携も進めているが、商店街も備蓄倉庫になり得るので、商店会連合会について計画に掲載してほしい。	審議会	2016/9/6	意見
104	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	災害時要配慮者対策として、福祉避難所となる二次避難所にはマニュアルが配布されているが、一次避難所にも避難するため、防災行動マニュアルが伝達されるよう、防災区民組織を通じて行ってほしい。また、備蓄物資について、福祉避難所では確保が難しく、置き場がないので対策を検討してほしい。	審議会	2016/9/6	意見
105	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	防災意識の向上については、第三次実行計画57ページにおいて、防災活動に接する機会が少ない若者に啓発を行うと示されている。新宿は20歳代が多いのが特徴であるが、啓発意識をどのように高めるのか。また、共助においてどのように青年に活躍してほしいのか。	審議会	2016/9/6	質問
106	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	学校の防災訓練では、学校施設は地域住民のための避難所であるとして訓練している。一方、屋間人口の受け入れ先として学校施設が考えられるため、屋間人口を考慮しない防災訓練には意味がないのではないのか。	審議会	2016/9/6	質問
107	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	地域防災計画が策定されているのに、区民側に伝わっていないので、わかりやすい情報伝達をしてほしい。共助に関しては、避難所指定を受けるための手続きや運営訓練も住民に委ねられているが、地域には専門家がおらず対応が困難であるため、運用しやすいように、指導・啓蒙啓発を積極的にしてほしい。また、耐震化の推進について、住宅は個人のものであり耐震化しない人もいる、建物については社会的な責任もあることを周知すべきだ。	審議会	2016/9/6	意見
108	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	医療救護所は全10箇所という点も記載してほしい。	審議会	2016/9/6	意見
109	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	東日本大震災では、避難道路の確保のための障害物除去等の整備を、建築事業者が協定に基づいて行っていた。新宿区では協定を締結しているのか。	審議会	2016/9/6	質問
110	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	区内では28万人がマンション・集合住宅に在住している。マンション防災については、「はじめの一步」を策定・配布して成果を上げたことになっているが、実態調査なども記憶が無いため、さらに具体的に計画検討をお願いしたい。	審議会	2016/9/6	意見
111	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	委員からの質問について、事務局から回答があるのか。	審議会	2016/9/6	質問
112	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	青少年育成委員会、警察と協力して活動している。男女協働参画推進条例では啓発が課題になっているため、条例を地域団体に伝達し、区民に伝え、まちづくりについて関わっていく流れを作るべきだ。	審議会	2016/9/6	意見
113	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	交通事故の対策として、自転車対策の記述が必要です。	審議会	2016/9/6	意見
114	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	感染症拡大予防に関して、新型インフルエンザ対策は進んでいるが、病院以外の民間施設での対応など、外国人観光客の対策を進めているのか。	審議会	2016/9/6	質問
115	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	空き家対策における空き家の定義とは何か。対象建築物については、区が判断するのか。	審議会	2016/9/6	質問

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
116	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	空き家に加えて、商店街の空き店舗についてどう対応するのか。	審議会	2016/9/6	質問
117	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	路上喫煙対策については積極的であるが、受動喫煙を防止する目的を明記すべきだ。	審議会	2016/9/6	意見
118	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	路上喫煙について、罰金や科料もしている自治体がある一方で、新宿区のように努力義務の自治体もある。また、違反者を取り締まるのではなく、マナーの基本として推進している。しかし、病氣とたばこの因果関係も指摘されていることもあり、未来をつくる若者たちを守るため、低年齢からの教育・啓発が必要。	審議会	2016/9/6	意見
119	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	路上喫煙の禁止区域に公園も含めてほしい。ゴミ箱がないのでベンチ下に吸い殻が捨てられている。	審議会	2016/9/6	意見
120	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	「スモーク・フリー」をモットーとするように計画の文言を整えてほしい。	審議会	2016/9/6	意見
121	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	犯罪のない街づくりに関して、繁華街で危険ドラッグ販売店を撲滅したとされているが、引き続き売買が行われているので対策が必要なため施策の方向性に書いてほしい。	審議会	2016/9/6	意見
122	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	感染症の予防・拡大防止にクローズアップしたことは評価できるが、食の安全として、食中毒に加えて、食品添加物・残留農薬物・放射性物質などを課題として挙げ、監視員等をおくべきである。	審議会	2016/9/6	意見
123	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	生活環境作りの推進として、路上喫煙対策に加えて、受動喫煙の防止として推進すべきである。	審議会	2016/9/6	意見
124	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	空き家対策については、管理不全を改善するのみでなく、空き家の利活用について所有者・地域に働きかけほしい。	審議会	2016/9/6	意見
125	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	犯罪意識の向上について、安全安心マップやらくがき消しの防犯効果など、一般に周知する方法の検討が必要。	審議会	2016/9/6	意見
126	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	インフルエンザの予防接種の受診率はどの程度か。地域包括支援センターでは接種できないのか。	審議会	2016/9/6	質問
127	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	公園の監視・指導について、ハクビシンやアライグマがどのくらい問題になっているのか。	審議会	2016/9/6	質問
128	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	喫煙問題など、昼間人口が多い特有の条件における検討が必要ではないか。	審議会	2016/9/6	意見
129	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	健康増進法では、飲食店等での喫煙も禁止しているのか。	審議会	2016/9/6	質問
130	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	スモークフリーとの意見もあるが、たばこ税収が52億円に達している点も留意が必要である。	審議会	2016/9/6	意見
131	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	近隣の空き家について不安をもちたり、再利用・活用したいと考えている人も思うので、住民が気軽に問い合わせできる窓口があると良いと思います。また、積極的に公からの再利用活用のはたらきかけを所有者にしていきたいと思います。	カード	2016/9/5	意見
132	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	路上喫煙対策について。受動喫煙による健康被害が実際に出ている。本格的に考えて条例改正等を施策にしていかなければいけない。具体的に、企業への厳しい指導、特にコンビニ前等、教育面では禁喫教育の徹底、区・区役所・学校での完全禁止、行政力で変革して欲しいと願う。それが未来を担う子供たちの新宿力につながり、健康保険料の減少にもなるのではないかと思います。	カード	2016/9/5	意見
133	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げやすい安全なまちづくり	建築物等の耐震化について、耐震が声高に進められているが、近來急激な気候の変化による水害等に対しても引き続き対策を行って欲しいし、施策に盛り込んでいただきたい。	カード	2016/9/5	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
134	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり	私を知る限り、公園によって防災に対しての対策が非常に差がある。全ての公園に同じものを設置できるとはしていないが、公園のサイズによりランクを決定して、設置するものを決定して行く方が良い。また、災害時に非難した人々が理解できるように、公園に設置された防災用品を公園の入口に明記した方が良いと思う。	カード	2016/9/5	意見
135	3	I 暮らしやすさ1番の新宿	4 安心できる子育て環境の整備	「施策の方向性」における「子どもの居場所づくり」について意見表明を致します。今日の子どもたちを取り巻く環境にて、いわゆる「体験」の機会が損なわれていることは受け止めなくてはならない事実です。「ゲームばかりして怪しからん」という気持ちを持つ大人がいますが、実際のところ公園に行ってもボール遊びが禁止されていたり、危険排除の観点から昔よりも道具の選択肢が少なく、躍動感に欠けるものが多いように思います。子どもの生活圏から危険を排除することは大切です。一方でバランスも大切です。無菌空間で育てられた結果、社会に出てその「汚さ」の呆然とすることも考えられます。子どもは、経済活動が主とされる現代の社会においては「マイノリティー」です。それが故に、教育機関における子どもの声が「騒音設定」されてしまうなど、社会全体の成長からするとと々しい事態となっています。経済活動からするとマイノリティーである子どもを、区切られた「学校」や「幼稚園」などの場所に封じ込めるのではなく、社会全体の「器」を広げ、子どもたちに「経験値」の底上げを図るために、行政と地域が連携してその機会を提供する必要があります。子どもが豊かに育つことで、子どもたちが「世界は楽しい」「大人はカッコいい」と私たちの背中を見て、そしてより良い世界を創る動機づけをすることが、私たち大人の責任と考えています。行政のみでできる話ではありません。新宿区に丸投げをしよう、という意図の意思表示ではありません。私たち大人が、みんなで手を組む必要があります。そのためのグランドデザインを、本審議会の答申として提案できることを望みます。	カード	2016/9/5	意見
136	3	I 暮らしやすさ1番の新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	「施策の方向性」における「家庭や地域とともにすすめる学校づくり」について意見表明を致します。新宿区の教育行政を、他の自治体と比較しても、バランス感覚は優れていて、且つ、お金をかけるべきところに、きちんと焦点を当てて予算配分している印象があります。総じて、現状に不満はありません。今後の更なる飛躍として考えるべきは、「開かれた学校づくり」のひとつ先、「開かれつつ親をもっと巻き込める学校」であると考えます。何でも国任せ、行政任せ、学校任せ、という価値観を持つ親は一定数います。それはそれで間違った価値観と断じる意図はありませんが、一方で、みんながその価値観になった途端、子どもたちの未来は暗いものとなります。もっと親が意欲的に子育てに参画し、学校が親を巻き込んでいろいろな教育手段を提供できるよう、本審議会の答申で盛り込むことを望みます。	カード	2016/9/5	意見
137	3	I 暮らしやすさ1番の新宿	1 生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる健康寿命の延伸に向けた取組みの充実	現行計画の表題を継承し「心身ともに健やかに暮らせるまちづくり」にすべき。理由は、健康寿命を延伸させるだけでなく、病気になったとしても安心して暮らせるまちをめざすため。また、目指すまちの姿・状態も現行計画の文言の方が良い。	カード	2016/9/5	意見
138	3	I 暮らしやすさ1番の新宿	1 生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる健康寿命の延伸に向けた取組みの充実	【生活習慣病対策の推進】に「保健師、栄養士などの専門家の力を生かし、健康維持・重症予防を推進します。」「男の料理教室や糖尿病などの治療に役立つ料理教室などを実施し、区民の食の改善を推進します。」を追加。	カード	2016/9/5	意見
139	3	I 暮らしやすさ1番の新宿	1 生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる健康寿命の延伸に向けた取組みの充実	<生活習慣病の発症予防と重症化予防>とは別に【がん対策の推進】の項を設け、「がん検診の受診率を大幅に引き上げます。そのため経済的支援を強めます。また、がん患者の生活支援を行います。」を入れる。	カード	2016/9/5	意見
140	3	I 暮らしやすさ1番の新宿	1 生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる健康寿命の延伸に向けた取組みの充実	【こころの健康支援】に「区民が気軽に相談できる相談事業を実施し、自殺防止対策を強めます。」を追加。	カード	2016/9/5	意見
141	3	I 暮らしやすさ1番の新宿	4 安心できる子育て環境の整備	現行計画の表題を継承し「子どもの育ち・自立を地域でしっかり応援するまち」にすべき。なぜなら、子育てと同時に、子どもの育ち・自立を応援するため。また、目指すまちの姿・状態も現行計画の文言の方が良い。	カード	2016/9/5	意見
142	3	I 暮らしやすさ1番の新宿	4 安心できる子育て環境の整備	最初の項を【多様な子育て支援の充実】に変更し、「すべての子育て家庭が地域の中で安心して子育てできるよう、子ども家庭支援センターや児童館、認可保育園・子ども園・幼稚園の充実を図ります。」に入替える。	カード	2016/9/5	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
143	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	【待機児童の解消】の項に、「・園庭のある認可保育園を増設し、希望する子どもが全て入園できるようにします。認可保育園に入れず、やむを得ず認可外保育に預けている子どもの保育料を認可園と同基準になるよう助成します。」「・区立幼稚園での預かり保育を全園で実施し、そのための正規教諭を加配し更に時間延長を行います。」を追加。	カード	2016/9/5	意見
144	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	【学童クラブの推進】の項を追加し、「・定員を大幅に超えている館や待機児童を解消するため、必要な地域には学童クラブを増設します。4年生以上の学童クラブ利用希望者も全員受け入れられるようにします。」を入れる。	カード	2016/9/5	意見
145	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	【貧困世帯への支援】の項に、「・区として貧困世帯への経済的支援、特に、ひとり親への就業支援、子どもの就学援助を強化します。」を追加。	カード	2016/9/5	意見
146	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	現行計画の表題をほぼ継承し「未来を担う子どもたち、一人ひとりの生きる力を育むまち」にすべき。なぜなら、子どもの教育は、学校だけで行われるものではないため。	カード	2016/9/5	意見
147	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	【学校の教育力の向上】を【学校教育の充実】に変更。「・全学年での35人学級を早期に実施し、さらに30人以下学級実現を推進します。・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを全校に常勤で配置します。・教員の多忙化を解消するための人的配置を行います。・全ての教科において、子ども一人ひとりに確かな学力を保障します。・人権教育を推進します。」を追加。	カード	2016/9/5	意見
148	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	【時代の変化に対応した教育環境づくりの推進】について、1つめの「子どもたちが・・・学校施設を整備推進していきます。」の後に「建替えが必要な老朽校舎については、児童・生徒の環境を充分配慮しつつ計画的に建替えを実施します。」を追加。	カード	2016/9/5	意見
149	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	【時代の変化に対応した教育環境づくりの推進】について、3つ目の施策については、現在学校選択制は廃止の方向で見直しをしているので削除。	カード	2016/9/5	意見
150	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	「・就学援助の支給については、できるだけ前倒し支給や現物支給を行い教育に支障がないよう改善します。勉強に欠かせないメガネやコンタクトの必要についても就学援助の支給項目に追加します。」を追加。	カード	2016/9/5	意見
151	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	現行計画にある「生涯にわたって学び自らを高められるまち」を個別施策として追加すべき。同時に、目指すまちの姿・状態も現行計画を活用する。	カード	2016/9/5	意見
152	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	【生涯に渡り学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実】 ・区民一人ひとりが気軽に多様な学習やスポーツができるよう、生涯学習館や社会教育会館、地域センター、スポーツセンターなどの施設を整備充実します。 ・障害があっても、高齢になっても利用できるよう施設を整備充実します。	カード	2016/9/5	意見
153	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	【図書館の充実】 ・中央図書館を再構築し、機能を強化します。 ・地域図書館の充実を行います。	カード	2016/9/5	意見
154	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	個別施策6から【東京オリンピック・パラリンピックを契機とした教育の推進】の項を移し、「・小中学校での各種スポーツの指導を充実します。中学校の部活動に、専門の指導員を常時配置できるよう支援します。」を追加。	カード	2016/9/5	意見
155	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	7 女性や若者が活躍できる地域づくりの推進	現行計画の表題を継承し「一人ひとりが個人として互いに尊重しあうまち」にすべき。働き方の問題は個別施策9に移し、ここでは前回も指摘した個別施策4(成年後見制度)と合わせ、人権の視点から施策に取り組むべき。また、目指すまちの姿・状態も現行計画の文言の方が良い。	カード	2016/9/5	意見
156	3	I 暮らしやすさ1番の 新宿	7 女性や若者が活躍できる地域づくりの推進	【男女共同参画・・・】とは別に【LGBTなど性的少数者への相互理解と共存の推進】の項を作り、3つ目の「性には・・・」を移し、「・学校教育等で相互理解のための啓発を行います。」を入れる。	カード	2016/9/5	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
157	3	I 暮らしやすさ1番 の新宿	7 女性や若者が活躍 できる地域づくり の推進	「若者が安心して集い・くらせるまちに」を新たな個別施策の表題にし、個別施策5と8、9にある関連部分を統合します。 【学びの支援】・給付型の奨学金を拡充します。 【雇用の支援】・ポケット労働法の配布や労働関連法を学ぶ講座を行い支援します。 【住宅の支援】・学生および単身青年向けの家賃補助の拡充、新婚・ファミリー世帯への家賃補助を復活します。区営・都営住宅に期限付きではなく入居できるように条件を改善します。 【若者なんでも相談窓口】・若者総合相談窓口を創設します。	カード	2016/ 9/5	意見
158	3	I 暮らしやすさ1番 の新宿	9 地域での生活を 支える取組みの 推進	現行計画の表題を継承し「だれもがいきいきと暮らし、活躍できるまち」にすべき。なぜなら地域でだれもが活躍するためには、いきいきと暮らすことが前提だから。よって、目指すまちの姿・状態も現行計画の文言の方が良い。 ・高齢になっても、障害があっても地域での社会参加や自己実現、スポーツ・趣味活動ができるよう、公共施設等の改善を行い、活動を保障します。 ・働く意欲のある高齢者や障害者等の職業訓練の場や就労を支援します。 ・安全で安心した生活を送るために、誰もが安心して住み続けられる住宅・住環境の整備を行います。	カード	2016/ 9/5	意見
159	3	I 暮らしやすさ1番 の新宿	8 地域の課題を共 有し、ともに考 え、地域の実情 に合ったまちづ くりの推進	現行計画のまちづくりの基本目標Ⅰの「区民が自治の主体として、考え、行動していけるまち」に変更すべき。本来ならば、基本目標Ⅰの2つの施策とも「個別施策」に掲げるべきと思うが、最低でもこの表題は活かすべき。	カード	2016/ 9/5	意見
160	3	I 暮らしやすさ1番 の新宿	8 地域の課題を共 有し、ともに考 え、地域の実情 に合ったまちづ くりの推進	【自治基本条例を活かしたまちづくりの推進】の項を追加し、「自治基本条例の基本理念を区政の隅々で推進します。住民の生活及び区政に重大な影響を有する事項について直接住民の意思を問うための住民投票を実施するための条例を設置します。コミュニティの活性化と地域自治を推進するまちづくりを行います。特別区の財政自主権の強化と自治権の拡充をすすめます。」を入れる。	カード	2016/ 9/5	意見
161	3	II 新宿の高度防災 都市化と安全安 心の強化	2 災害に強い体制 づくり	昨今、ペットを飼育されている方が多く、避難所におけるペットのあり方について記載して欲しい。	カード	2016/ 9/7	意見
162	3	II 新宿の高度防災 都市化と安全安 心の強化	3 暮らしやすい安 全で安心なまち の実現	分譲マンションへの管理相談員派遣制度がほとんど周知されていない現状をどう捉えるのか。	カード	2016/ 9/7	質問
163	3	II 新宿の高度防災 都市化と安全安 心の強化	1 災害に強い、逃 げないですむ安 全なまちづくり	首都圏での大地震が切迫している下、旧耐震の建物の耐震化及び不燃化はスピード感を持って行います。そのためにも、区の耐震支援事業の区分を解消することや建替えによる耐震化にも補助を適用することや、手続きにかかる時間を短縮するなどの改善を更に実施し、倒壊ゼロのまちにします。耐震基準の見直しを検討すべきです。	カード	2016/ 10/13	意見
164	3	II 新宿の高度防災 都市化と安全安 心の強化	1 災害に強い、逃 げないですむ安 全なまちづくり	(以下の項目を追加) 崖や擁壁の耐震化と同様に地盤の耐震化、液状化対策を進めます。	カード	2016/ 10/13	意見
165	3	II 新宿の高度防災 都市化と安全安 心の強化	1 災害に強い、逃 げないですむ安 全なまちづくり	(以下の項目を追加) 区内の活断層の実態調査し、区民に周知します。	カード	2016/ 10/13	意見
166	3	II 新宿の高度防災 都市化と安全安 心の強化	1 災害に強い、逃 げないですむ安 全なまちづくり	(以下の項目を追加) 中高層以上の高層マンション等は長周期地震動に弱いことを考慮し、再開発のあり方を検証します。	カード	2016/ 10/13	意見
167	3	II 新宿の高度防災 都市化と安全安 心の強化	1 災害に強い、逃 げないですむ安 全なまちづくり	(以下の項目を追加) ・現在ある高層マンション等では、家具等の転倒・移動による被害を最小限に食い止める対策や ・長周期地震動対策に関する詳細診断、耐震化計画の策定・推進、 ・エレベーターやライフラインが寸断された場合の対策を管理組合などとも共同し支援します。	カード	2016/ 10/13	意見
168	3	II 新宿の高度防災 都市化と安全安 心の強化	1 災害に強い、逃 げないですむ安 全なまちづくり	(以下の項目を追加) 公共施設の防災性を向上させます。	カード	2016/ 10/13	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
169	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり	(以下の項目を追加) 特に、一次避難所となっている学校体育館の空調設置や非常電源の確保、2次避難所となっている地域交流館などの風呂設備の確保は重要です。	カード	2016/10/13	意見
170	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり	(以下の項目を追加) 細街路の拡幅整備を推進のため、未耐震建物の建替えへの補助を行います。	カード	2016/10/13	意見
171	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり	(以下の項目を追加) 道路の無電柱化は、道路の拡幅や再開発等の機会だけでなく、計画的に実施します。	カード	2016/10/13	意見
172	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり	(以下の項目を追加) 道路・公園の擁壁だけでなく、公共施設に接している崖・擁壁については補助を拡充して補修・改修を行います。	カード	2016/10/13	意見
173	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり	(以下の項目を追加) 広域避難場所となっている公園に更に公衆トイレ、直結管トイレを充実させます。	カード	2016/10/13	意見
174	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり	(以下の項目を追加) 台風、集中豪雨などへの対策を進めます。	カード	2016/10/13	意見
175	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり	(以下の項目を追加) 総合的な治水対策を促進します。河川の時間降雨100ミリ対応を推進するなど改修を進めます。保水力強化のため、緑被率の拡大、浸透性舗装の拡大、一時貯留槽の設置促進、止水板の普及などを行います。	カード	2016/10/13	意見
176	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり	(以下の項目を追加) 太陽光・風力などによる自然エネルギーの普及を促進します。	カード	2016/10/13	意見
177	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり	(以下の項目を追加) 災害などの停電時にも活用できる街路灯の確保、モバイル型非常用電源を確保していきます。	カード	2016/10/13	意見
178	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくり	(以下の項目を追加) ライフラインである電気・ガス・水道・通信設備・鉄道について、耐震化・不燃化など災害に備えた対策を講じるよう要望します。	カード	2016/10/13	意見
179	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	(以下の項目を追加) 地域防災計画に基づく体制づくりを進めます。	カード	2016/10/13	意見
180	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	(以下の項目を追加) 防災に関する啓発と訓練の実施を進めます。	カード	2016/10/13	意見
181	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	(以下の項目を追加) 地域・職場・学校などそれぞれの場面で実践的な避難訓練を実施していきます。	カード	2016/10/13	意見
182	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	(以下の項目を追加) 要援護者の個別支援計画の策定を進めます。	カード	2016/10/13	意見
183	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	(以下の項目を追加) 災害時要援護者及び視覚・聴覚などの障害者への情報伝達と安全確認体制を確立します。	カード	2016/10/13	意見
184	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	(以下の項目を追加) 危険ドラッグ対策や性犯罪対策を強化します。	カード	2016/10/13	意見
185	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	(以下の項目を追加) 結核対策を推進します。	カード	2016/10/13	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
186	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	(以下の項目を追加) おたふくやロタウイルスなどの予防接種助成を拡充します。	カード	2016/10/13	意見
187	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	(以下の項目を追加) 食については、残留農薬、遺伝子組換え、添加物、放射性物質など多くの問題が含まれています。これらの問題に対応するための食品監視員を増員し、区民等の安全・健康を守ります。	カード	2016/10/13	意見
188	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	(以下の項目を追加) 受動喫煙防止対策を強化します。そのためには、隔離された喫煙所の設置を促進します。また、外国人などの来街者へ禁煙・喫煙の可否について丁寧な周知を行います。	カード	2016/10/13	意見
189	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	(以下の項目を追加) 空き家対策として、利活用推進の視点からの対策を強めます。	カード	2016/10/13	意見
190	3	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	(以下の項目を追加) 公害対策と区別し、ハクビシン、カラスなどの対策は強化します。	カード	2016/10/13	意見
191	4	III 賑わい都市・新宿の創造	3 地域特性を活かした都市空間づくり	住宅地の居住空間について施策全体を見れば分かるのだろうが、項目としてひとつ設けなくてよいのか、若干気になる。どのように判断されたのか。	審議会	2016/10/14	意見
192	4	III 賑わい都市・新宿の創造	3 地域特性を活かした都市空間づくり	地区計画を法定計画として定め実効性を上げるのは一理あるが、地区計画に委ねたままで住民が関心を持たなくなっている都市も出てきている。新宿駅周辺でエリアマネジメントを構築して運用しているが、地区計画を策定した住宅地でのその後のマネジメントが問われる。そのようなことを先取りして書けないか。	審議会	2016/10/14	意見
193	4	III 賑わい都市・新宿の創造	3 地域特性を活かした都市空間づくり	地区計画や景観計画に書ききれない内容もルール化していきたいという住民の要望もあるので今後の検討としていただきたい。	審議会	2016/10/14	意見
194	4	III 賑わい都市・新宿の創造	3 地域特性を活かした都市空間づくり	都市マスタープランや住宅マスタープランにつながるような頭出しあるほうがよいので知恵を絞りたい。	審議会	2016/10/14	意見
195	4	— その他	— その他	審議会での意見について、起草部会での具体的な議論のフィードバックはどのように得られるのか。例えば、前回災害時の避難についても議論されていたが回答が得られなかった。	審議会	2016/10/14	意見
196	4	III 賑わい都市・新宿の創造	1 回遊性と利便性の向上による魅力的で歩いて楽しいまちづくり	個別施策1に記載の歩行者空間の確保などの駅周辺整備は、新宿区による推進のみならず、東京都や事業者との連携についてもここに盛り込むとよい。	審議会	2016/10/14	意見
197	4	III 賑わい都市・新宿の創造	1 回遊性と利便性の向上による魅力的で歩いて楽しいまちづくり	新宿駅周辺のみとなっているが、主要駅や区内その他の駅を想定しているものなのか。	審議会	2016/10/14	質問
198	4	III 賑わい都市・新宿の創造	1 回遊性と利便性の向上による魅力的で歩いて楽しいまちづくり	新宿駅、中井駅は計画が策定される平成30年度には整備が進んでいる。新大久保駅、大久保駅の来訪者の対応など盛り込むべき点は多いが、計画の範囲が狭いと感じる。	審議会	2016/10/14	意見
199	4	III 賑わい都市・新宿の創造	2 誰もが安心して楽しめるエンターテインメントシティの実現	歌舞伎町周辺のみとなっているが、全区を対象としたものなのか。	審議会	2016/10/14	質問
200	4	III 賑わい都市・新宿の創造	2 誰もが安心して楽しめるエンターテインメントシティの実現	他地域への展開も含めていないのであれば、タイトルに反映すべきである。	審議会	2016/10/14	意見
201	4	III 賑わい都市・新宿の創造	2 誰もが安心して楽しめるエンターテインメントシティの実現	地域の治安向上の取組みも効果が薄いので、施策を検討してほしい。	審議会	2016/10/14	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
202	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	1 回遊性と利便性の向上による魅力的で歩いて楽しいまちづくり	新宿駅と中井駅周辺のみと読み取れるので、各駅舎の利便性の連続性を確保してほしい。 また、2000年の交通バリアフリー法が制定され、多くの人々が対象になっているため、新宿では推進委員会が設置され、新宿駅、高田馬場駅の整備計画が策定された。新宿駅は記述があるが、高田馬場駅は複雑な駅舎で、戸山口改札は通路が細く一本であるため、バリアフリー化を進めるよう書き込んでほしい。	審議会	2016/10/14	意見
203	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	3 地域特性を活かした都市空間づくり	議会においても、住まい、マンションに関する施策が根付いていないという意見もある。都市マスタープランにも盛り込むように議論されているため、基本計画に項目を設けて運動性を確保してほしい。	審議会	2016/10/14	意見
204	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	2 誰もが安心して楽しめるエンターテインメントシティの実現	個別施策2において、Wi-Fiを設置して例えば外国人来訪者がお店を探しやすいように、優良店などがウェブサイトで公開すれば、ぼったくりも防げて安心につながる。店舗にはQRコードを設置して、店舗を紹介してはどうか。	審議会	2016/10/14	意見
205	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	2 誰もが安心して楽しめるエンターテインメントシティの実現	IR(カジノ法)が国会で審議されており、小池知事もIRに積極的なので、議論として取り上げてはどうか。IR(カジノ法)については、立地について競合するので協議会を設置してはどうか。	審議会	2016/10/14	意見
206	4	Ⅰ 全般	- 全般	新宿区はこれまで区民が作ってきた、歴史、多様性があるよいまちであり、目指すまちの姿・地区の姿が浸透しているので、行政だけでなく区民が参加しやすくなるような文言を入れてほしい。	審議会	2016/10/14	意見
207	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	1 回遊性と利便性の向上による魅力的で歩いて楽しいまちづくり	新宿駅・中井駅の整備を重点化して記載する根拠をお伺いしたい。整備事業はモデルケースが取り上げているが、網羅的に取組みを展開してほしい。	審議会	2016/10/14	質問
208	4	Ⅰ その他	- その他	起草部会委員は新宿在住なのか。	審議会	2016/10/14	意見
209	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	2 誰もが安心して楽しめるエンターテインメントシティの実現	年代別・性別をターゲットにして具体的な楽しみについて示して頂けるとイメージしやすい。	審議会	2016/10/14	意見
210	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	コミュニティバスについてはどこに掲載されているのか。	審議会	2016/10/14	意見
211	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	バス運行経路の偏在があるため、次期実行計画で住民利用に配慮して運行路線について検討してほしい。	審議会	2016/10/14	意見
212	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	4 誰もが自由に歩ける、利用しやすく、わかりやすいまちづくり	ユニバーサルデザインの認知についても横ばいになっているが、次期実行計画で区民に対する施策の啓発をしてほしい。	審議会	2016/10/14	意見
213	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	4 誰もが自由に歩ける、利用しやすく、わかりやすいまちづくり	新宿フリーWi-Fiについて、神楽坂でのハード整備は新宿区が導入支援をしているが、ランニングコストも含めて支援をしてほしい。	審議会	2016/10/14	その他
214	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	荒川線は早稲田が終点となっているが、江戸川橋まで延伸すれば利便性が上がるので、都に要望してほしい。	審議会	2016/10/14	その他
215	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	5 道路環境の整備	都市計画道路の整備について、無電柱化の整備が進んでいるものの、それ以上は道路整備と同時に進捗することになり、整備が遅れているので、東京都と連携して取り組んでほしい。	審議会	2016/10/14	意見
216	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	5 道路環境の整備	高田馬場駅も80万人の乗降客があり、周辺のバリアフリー整備について推進してほしい。	審議会	2016/10/14	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
217	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	4 誰もが自由に歩ける、利用しやすく、わかりやすいまちづくり	ユニバーサルデザインについて、ハード面の整備が打ち出されていない。 基本計画と都市マスタープランは一体的なので、少なくとも基本計画で頭出しをしたうえで、都市マスタープランで具体的に記載すべき。公共施設のバリアフリー整備については記載されているのか。現行の計画では、道路や公園以外の公共施設のバリアフリー化の推進が記載されているので、明確にしてほしい。駅のホームドア、エレベーター・エスカレーターの設定なども入れていただきたい。	審議会	2016/10/14	意見
218	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	4 誰もが自由に歩ける、利用しやすく、わかりやすいまちづくり	個別施策4について、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて整備が進むとされている。ターミナル協議会で地下街の案内表示板などの視察を行ったが、多くの関係者が関わって表示も異なっており、必要とする情報を見つけるのが困難であった。JIS規格など統一したピクトグラムをお願いしたい。海外の観光客も地上へのエレベーターに行くまでが困難があったので、実用性も含めて検討してほしい。	審議会	2016/10/14	意見
219	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	個別施策6について、自転車道路の整備が進んでいるが、他区に比べて自転車道路の表示が少ないので、区を跨いで表示してほしい。加えて、自転車道路の点検も行ってほしい。	審議会	2016/10/14	意見
220	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	自転車事故も発生しており、走行ルールの周知も計画に掲載してほしい。	審議会	2016/10/14	意見
221	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	個別施策6の「みんなで進める交通安全」の交通安全教育については、歩きスマホによる事故も起きているため、学校、教育委員会とも連携して、具体的な取り組みを記述してほしい。子どもたち、若年層への教育を強化してほしい。	審議会	2016/10/14	意見
222	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	複数のバス会社が運行しており、一覧表がなく不便を認識している。ウェブサイトでの閲覧も容易にしてほしい。	審議会	2016/10/14	その他
223	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	5 道路環境の整備	柳町の道路整備について70年前の計画に基づいて実施している。東京都の事業であるが、地元区の声を生かして見直しをしてほしい。	審議会	2016/10/14	その他
224	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	5 道路環境の整備	道路整備について、都道の整備であっても、旧法の計画道路を推進するのは時代遅れであるため、検討してほしい。	審議会	2016/10/14	その他
225	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	新宿WEバスは協賛金で事業者が運行しているもので、区は側面的支援をしている。都や事業者任せず、区として地域バスを運行してほしい。	審議会	2016/10/14	意見
226	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	自転車教育については、認識を深めることで意識が変わっていく点を重視してほしい。	審議会	2016/10/14	意見
227	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	9 資源循環型社会の構築	個別施策9の事業者による廃棄物の自己責任による処理とは具体的にどういふことか。	審議会	2016/10/14	質問
228	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	9 資源循環型社会の構築	全体の資源ゴミが増えず、一般ゴミが減量しない傾向である。区毎にゴミ処理を行っているが、転居しても分かるように都でのゴミ処理を統一してほしい。	審議会	2016/10/14	意見
229	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	9 資源循環型社会の構築	資源ゴミの回収率の向上は困難であるが、子どもからの教育がリサイクル・資源への意識向上となる。	審議会	2016/10/14	意見
230	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	9 資源循環型社会の構築	外国人も分別が分かるように日本語教室や不動産業者を通じて説明するような場もきめ細かく設けてほしい。	審議会	2016/10/14	意見
231	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	9 資源循環型社会の構築	スーパーマーケットのトレイを捨てている人がいる。スーパーマーケットでトレイを回収するなど普及できないか。	審議会	2016/10/14	質問

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見区分
232	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	9 資源循環型社会の構築	ゴミの処理を有料にして廃棄量を減らすことを検討してほしい。	審議会	2016/10/14	意見
233	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	9 資源循環型社会の構築	新宿エコ自慢ポイントについて教えて頂きたい。	審議会	2016/10/14	質問
234	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	9 資源循環型社会の構築	ゴミ集積について問題が生じているため、防犯カメラを設置して監視し、不法投棄に罰則規定を設けてはどうか。	審議会	2016/10/14	その他
235	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	9 資源循環型社会の構築	ごみ量と資源回収量は横ばいになっている。清掃事業は現状でできることを相当努力しているが、区民ができるような新しい視点・工夫の方向性を盛り込んでほしい。	審議会	2016/10/14	意見
236	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	8 地球温暖化対策の推進	環境問題は防災と同様、公助だけでなく自助も重要で、住民の取組みを推進してほしい。緑化や雨水マス設置などの啓蒙や助成を書き込んでどうか。	審議会	2016/10/14	意見
237	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	7 豊かなみどりの創造と魅力ある公園等の整備	個別施策7に関して、暗くて狭い公園があり、設備が老朽化している。安心面で不安があるのでメンテナンスをしっかりと行ってほしい。	審議会	2016/10/14	意見
238	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	7 豊かなみどりの創造と魅力ある公園等の整備	道路に面した企業、私有地もあるので、町会と連携して、ガイドラインなどを定めてボランティアで景観・緑化の管理を推進してほしい。	審議会	2016/10/14	意見
239	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	9 資源循環型社会の構築	複数言語のゴミ分別のパンフレットをどちらで入手できるか。	審議会	2016/10/14	質問
240	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	9 資源循環型社会の構築	大量生産・大量消費の構造に問題があるが、前期総合計画では若干記載されており、今回どのように記載するのか。	審議会	2016/10/14	質問
241	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	7 豊かなみどりの創造と魅力ある公園等の整備	壁面・屋上緑化の効果はみられているが、開発行為に伴う開発事業者の責任についての考え方を知りたい。	審議会	2016/10/14	質問
242	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	1 回遊性と利便性の向上による魅力的で歩いて楽しいまちづくり	駅周辺の整備、道路、交通環境などについては、自治基本条例に記載のあるとおり、国や都と対等な立場で連携して検討してほしい。	審議会	2016/10/14	意見
243	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	4 誰もが自由に歩ける、利用しやすく、わかりやすいまちづくり	海外で案内所のマークは小文字の「i」が標準なので、導入・統一を検討してほしい。	審議会	2016/10/14	意見
244	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	交通環境の整備 交通事故の種類も変化もあり、特に歩行・自転車・自動車・電車等が多くなっている。スマホ・携帯との関係もあり、交通事故とスマホ・携帯使用との禁止条例も考慮して、厳しい対応を法の方で行うことが命を守れると思う。 つまり、環境整備と同様、安全教育も更に学校教育で毎月1回工夫をこらした実施を行うために行政・警察等地域で協働で実施してほしい。又予算も増額してほしい。	カード	2016/10/14	意見
245	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	9 資源循環型社会の構築	ごみの減量については、ゴミ袋の指定と購入にすれば、ゴミ袋が高いのでゴミは必ず減少します。 しかし、その前に、環境教育を学校・家庭で行っていく必要が更に大切である。 全て、新宿力をつけるために早期若年教育が必要であると申し上げたい。	カード	2016/10/14	意見
246	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	7 豊かなみどりの創造と魅力ある公園等の整備	新宿区のみどりは年々失われており、残されて貴重なみどり〜と書かれてありますが、現状では木を切る行為が行われています。葛ヶ谷公園改修では10本以上の大木が切られる予定です。このアンバランスは何なのでしょう。	カード	2016/10/14	意見
247	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	・バス路線の案内図を確認しましたが、空白地帯が気になります。 ・住宅地内の観光名所や名所、主な病院、公的機関と駅をむすぶようなコミュニティバスがあるとよいと思います。 ・住宅地からの移動がとても不便な印象です。	カード	2016/10/14	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見区分
248	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	4 誰もが自由に歩ける、利用しやすく、わかりやすいまちづくり	来日外国人の為に英語のサインを早急に掲示して欲しいです。「バスタ新宿」と日本語で大きく書いていても外国人は理解できません。Shinjuku Bus Terminal の掲示がないので、外国人から南口の正面でバスターミナルはどこかと何度も聞かれます。(東京都観光ボランティアを英語でしておりますので)西口→東口へ抜ける通路も外国語の掲示が必要です。	カード	2016/10/14	意見
249	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	10 活力ある産業が芽吹くまちの実現	創業支援に関して、渋谷ではビットバレーやアメリカのシリコンバレーなどを比較してみると、新宿にもそうした名称が欲しいと思っている。新宿区の「宿」の文字を取って「ジューバレー」というようなものを立ち上げて人を集めてイベント等の支援や融資ではなく、投資をやっていないこうした産業は育たないと考えている。	審議会	2016/10/21	意見
250	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	10 活力ある産業が芽吹くまちの実現	ものづくりについて、新宿区には優れた技術者がいる。工房のあるまちづくりのようなことをやってみても面白いのではないかと。	審議会	2016/10/21	意見
251	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	10 活力ある産業が芽吹くまちの実現	雇用の話であるが、地域の中で雇用を作っていくということも考えてもよいのではないかと。自分が住む町で仕事が生まれれば、子育て家庭も働きやすくなる。「地域のなかの～」という視点を盛り込んでいただきたい。	審議会	2016/10/21	意見
252	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	11 魅力ある商店街の活性化に向けた支援	魅力ある商店会の活性化について、商店会の魅力づくりを行い空き店舗を増やさないとということが記載されているが、人が集まらないうちの空き店舗は増える一方である。人を集める魅力あるまちづくりが重要だと思う。	審議会	2016/10/21	意見
253	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	11 魅力ある商店街の活性化に向けた支援	商店街振興組合などは、街路灯などのインフラ整備や清掃活動、地域イベントに費用・人手をかけている。一方で、新規開店している店が商店会に加入せず自分の負担をしていないことが多い。世田谷区では17.4%が商店会に未加入であり、そのうち35.8%が大手チェーン店であった。そうした大手チェーン店が加入していない実態がある。世田谷区では、産業振興基本条例を12年前に策定し、加入促進や事業の応分の負担などの対策に取り組んでいる。新宿区では、そうした産業振興基本条例はあるのか。また、ないのであれば、そうした条例を策定する意思はあるか。	審議会	2016/10/21	質問
254	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	11 魅力ある商店街の活性化に向けた支援	チェーン店の商店会加入について、努力義務ではなく、罰則など有効性のあるものにしていただきたい。	審議会	2016/10/21	その他
255	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	11 魅力ある商店街の活性化に向けた支援	新宿区商店会連合会は区長とともにチェーン店の本部を訪問し、加入要請を行っている。神楽坂などにおいては、大手のチェーン店の加入も進んでいる。地元商店街も努力している。	審議会	2016/10/21	その他
256	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	11 魅力ある商店街の活性化に向けた支援	神楽坂などの商店会が抱える問題として、家賃や地価の高騰がある。その結果、物販店が苦戦し、飲食店が多くなっている。物販店がないと商店会の活気がもたない。物販店への支援なども検討していただきたい。また、エリアとしてのまちづくりの視点も盛り込んでいただきたい。	審議会	2016/10/21	意見
257	5	— その他	— その他	冒頭に資料を毎回読み上げているが、それは何か意味があるのか教えてほしい。	審議会	2016/10/21	質問
258	5	— その他	— その他	今回のようなテーマだと、その専門の方であれば具体的な質問ができるが、素人である私では審議することが難しい。会長から各回の最後に次回のテーマをご説明いただいて、どのような意見をいただきたいか説明をしていただくのはどうか。現状のままだと思いつきの意見になってしまう。形だけの審議会ではなく、こういう意見をいただきたいというのを示した上で、しっかりと議論したい。会長はリーダーであるので、ある程度ガイドをしてほしい。	審議会	2016/10/21	質問
259	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	10 活力ある産業が芽吹くまちの実現	「活力ある産業」とあるが、産業の育成・支援ということにフォーカスをして、「地域における雇用の促進」は再整理してほしい。	審議会	2016/10/21	意見
260	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	10 活力ある産業が芽吹くまちの実現	地場産業と書かれているが、地場産業の内容が分からない人もいると思うので、印刷・染色などの職人への支援策を引き続き行うよう書いてほしい。	審議会	2016/10/21	意見
261	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	10 活力ある産業が芽吹くまちの実現	技術の革新で業態変革を迫られる場合もあると思うが、アドバイザーもいることから地場産業に対して適切にアドバイスをするなどの支援を行う必要がある。	審議会	2016/10/21	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見区分
262	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	11 魅力ある商店街の活性化に向けた支援	山坂が多いまちの中で買い物難民である高齢者や障害者などが多くいる。商店街がまちの大きな担い手なので、リニューアル助成や営業の支援を行うとともに、その商店街に人が集まれるように駐輪場の整備やバスなど公共交通の整備なども検討しながら、買い物難民の支援も行ってほしい。	審議会	2016/10/21	意見
263	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	12 まちの歴史や記憶、文化、芸術など多様な魅力による賑わいの創造	「漱石記念館の整備」となっているが、来年度完成予定であることから、施策の方向性の見出しを変更して、歴史博物館を拠点にした様々な記念館による魅力あるまちづくり、にしたい。	審議会	2016/10/21	意見
264	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	12 まちの歴史や記憶、文化、芸術など多様な魅力による賑わいの創造	観光バスの駐車対策とあるが、昨今外国人観光客の方も増加しており、駐車場対策がしっかりしていないと様々な問題が起こってくる。また、歌舞伎町だけではなく、新宿区には多くの史跡もあり、そうしたところへの人の流れをつくる取り組みも検討していただきたい。	審議会	2016/10/21	意見
265	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	10 活力ある産業が芽吹くまちの実現	染め物など歴史ある産業が多くあるが、そこと教育をどのように組み合わせるかが重要である。中学校では、東京都や鎌倉、京都などを学ぶ教育プログラムが作られているが、その後卒業までに9年間育ててきた新宿区の歴史や地場産業をもう一度改めて振り返る機会を設けてほしい。学校では自ら研究し、発表するという仕組みができていないので、新宿区に詳しい子どもへと育てていく。地域協働学校など、学校がある地域に特化した文化・伝統・芸術には触れる機会がある。自分は角筈地域であるため、他の地域である神楽坂についてはよく知らない。発達段階である中学生を対象に、地域を越えて広く新宿区の文化・伝統・芸術などを学ぶ機会があるとよい。	審議会	2016/10/21	意見
266	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	12 まちの歴史や記憶、文化、芸術など多様な魅力による賑わいの創造	「新宿の魅力の発信」とあるが、「ALL新宿」を中心としながらこれまで取り組んできたと理解している。オリンピック・パラリンピックに向けて訪日外国人が増えていくということを考えると、「観光振興協会」の機能強化、体制づくりが重要であり、今後、検討を進めてほしい。	審議会	2016/10/21	意見
267	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	10 活力ある産業が芽吹くまちの実現	地域経済を考えると、地域の中に向けての経済活動と、外に向けての経済活動の2つがある。地域の中が求める部分と、地域外の方が求める部分をよく考えながら進めるとよいと思う。	審議会	2016/10/21	意見
268	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	15 平和都市の推進	「取組状況・成果」の中にある「新宿平和派遣の会」との協働に関する記述の部分に「平和派遣報告会」を記載してほしい。	審議会	2016/10/21	その他
269	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	15 平和都市の推進	現状と課題のところで、平和教育をどのように実施するのが重要である。新宿区と地域団体の連携が重要である。平和ガイドの養成も重要である。これらを踏まえて施策の方向性を検討してほしい。	審議会	2016/10/21	意見
270	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	13 生涯にわたり学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実	スポーツが抱える課題としては、スポーツをやらない方がなぜやらないかの視点を持って、施策を進める必要がある。レクリエーション的なスポーツ、遊びからくるスポーツなど間口を広げた施策をお願いします。	審議会	2016/10/21	意見
271	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくりの推進	今の政府が留学生30万人計画を立てて、現在は20万近くに増えている。また、小池都知事は留学生100万人計画を検討している。そのうち、新宿区が担う割合は大きくなる。このように今後増加することが予想される留学生の受け入れ体制の整備が必要である。また、留学生が卒業した後に、就職先がない、3年間は滞在できるが、それ以降はビザが切れてしまう。アメリカのグリーンカードのようなものを発行し、留学生が区の中で働けるような仕組みがあってもよいのではないかと。私はこれを新宿の宿をとってジューカードと呼んでいる。	審議会	2016/10/21	その他
272	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	13 生涯にわたり学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実	障害者の方がスポーツに親しめる機会は少ないが、ボッチャなどは重度の四肢麻痺の方でも楽しめる。今後、高齢者も増えていくことから、障害者や高齢者など誰もが楽しめるレクリエーションの要素が含まれるスポーツを普及に取り組んでいただきたい。	審議会	2016/10/21	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
273	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくりの推進	新宿区は外国人の方が突出して多い現状のなかで、外国人労働者の受け入れ拡充とあるが、外国人住民の雇用の促進についてより踏み込んで記載する必要があると思う。福祉の業界でいえば、外国人の方がピザの関係で福祉の事業に就くことができないようになっていく。これは新宿区だけで解決する問題ではないが、介護労働者不足が叫ばれている中で、外国人労働者の労働力を活用できるような制度の整備について都や国に働きかけていく必要がある。外国人の中には在住年数が多い方や、日本語の堪能な方がいる。	審議会	2016/10/21	意見
274	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくりの推進	多文化共生の言葉の響きはよいが、実際には非常に難しいものである。現状を考えると、新宿区はすでに手厚い支援をやっていると思っている。2020年のオリンピック・パラリンピックに向けて、外国語や異文化を学び、おもてなしをしようという方向性にあると思うが、日本の習慣を守るように、ごみだしや騒音などのマナーをより丁寧に教えていく必要がある。	審議会	2016/10/21	意見
275	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくりの推進	外国人の方に対しての地域団体との連携を促進すると書いてあるが、問題は外国人が急増している中で、もともと住んでいた区民からすると受け入れ体制が不十分である。数ばかり増えていく中で、区民の意識改革など受け皿の整備についてどのように考えているか教えてほしい。	審議会	2016/10/21	質問
276	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくりの推進	留学生には寮、労働者には社宅、観光旅行にはホテルとあるが、外国人が増える一方で、まさか民間のアパートに住むことを想定していないでしょうね。居住の場所は区や都で整備するのか。	審議会	2016/10/21	質問
277	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくりの推進	自助努力で住む場所を探すことになるが、その場合には難しい場面が起こることもあるのではないかと。	審議会	2016/10/21	質問
278	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくりの推進	区民の一員としてどのように共生するかということを検討する必要があるが、外国の方が今回のような委員会のメンバーになったり、区政により一層参加することが重要である。	審議会	2016/10/21	意見
279	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくりの推進	外国にルーツを持つ子どもへの支援が必要である。社会生活を送る基盤が整備されていないので、記載して対応することを要望する。	審議会	2016/10/21	意見
280	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	13 生涯にわたり学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実	スポーツや学習は誰もが持つ権利である。どのような方でも対応できるよう行政が施策を進めることが重要である。その観点から、スポーツをする場所の確保や利用料を減額などの対応をより一層進めていく必要がある。	審議会	2016/10/21	意見
281	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	13 生涯にわたり学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実	公共施設について、図書館やスポーツ施設、生涯学習館などの統合が検討されているが、統合するのではなく、維持・充実・増設など方向性を検討していただきたい。	審議会	2016/10/21	意見
282	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	13 生涯にわたり学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実	スポーツの場所以が不足しているということについて、区が所有する施設をより一層活用することが重要である。学校施設などの一般解放などの取り組みも進んでいるが、それらは体育館や校庭などに限られている。家庭科室などについても学校で使わない時間は一般の方が利用することも検討するのはどうか。地域の人が学校施設を使用することに慣れていることで、災害時でも問題なく利用できるなどの利点もある。また、施設を長く使用する場合には飲食の問題が出てくる。給食施設を使って、食事提供なども検討するのはどうか。より幅広い活用を検討すべき。	審議会	2016/10/21	意見
283	5	V 好感度1番の区役所	- その他	「基本政策Ⅴ 好感度1番の区役所」に書かれているものは、当然のことであり、基本計画に記載すべきものなのか。	審議会	2016/10/21	その他
284	5	V 好感度1番の区役所	1 窓口サービスの充実	窓口サービスの充実と職員の能力開発について、行政サービスはユーザーの選択権に限られるサービスであるが、その中において、サービスを1番にするというのは素晴らしい姿勢である。そのために窓口サービスの充実について、区民は窓口のサービスについてどのように感じているのかについて第3次実行計画に現状と目標が記載されているが、満足度を上げるために具体的に何をやっているのかについて伺いたい。	審議会	2016/10/21	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
285	5	V 好感度1番の区役所	1 窓口サービスの充実	他の区では、覆面調査をやっていることで、職員の方が緊張感を持って業務に取り組んでいる。他の自治体でやっている良いものをどんどん取り入れてほしい。	審議会	2016/10/21	意見
286	5	IV 健全な区財政の確立	1 効果的・効率的な行財政運営	指定管理制度の活用は方向性が合っていればよいが、一度方向性が決まるとそれを振り返らないことによって民間の活力を削ぐ場合がある。指定管理は本当に成功しているのか疑問を感じている。制度を見直して、必要があれば改めるという姿勢が重要である。	審議会	2016/10/21	その他
287	5	V 好感度1番の区役所	2 職員の能力開発、意識改革の推進	職員の能力開発であれば、民間との協働などに関する教育など、区役所に籠らずに外とパートナーシップを組むことが重要であり、この観点を研修に取り入れてほしい。	審議会	2016/10/21	意見
288	5	IV 健全な区財政の確立	2 公共施設マネジメントの強化	施設の更新に係る経費は膨大であるが、例えば、電力は自由化が進んでいることから安く抑えることも可能である。行政サービスの維持管理費を節約することをしっかり検討していただきたい。難しいかもしれないが、8時に退庁して電気を消すなど、過労死の問題もあるかと思うので、光熱費の節約などの観点も考えていただきたい。学校なども含めて、節電対策を見直す必要がある。	審議会	2016/10/21	その他
289	5	— 全般	— 全般	すべてのことを区だけが実施することは難しい。地域のノウハウを持つ人材やNPOなどとの連携が重要である。その視点を取り入れてほしい。	審議会	2016/10/21	意見
290	5	— 全般	— 全般	また、昼間人口なども反映できるようにしてほしい。避難所は住民だけしか入れないようになってしまっているが、新宿区は昼間人口が多いので、大きい話ではあるがどこかに入れておいた方がいい。	審議会	2016/10/21	意見
291	5	IV 健全な区財政の確立	2 公共施設マネジメントの強化	現在検討している新中央図書館について、すでに方向性が決まっているのであれば、本基本計画に書き込むとよいと思います。	審議会	2016/10/21	意見
292	5	IV 健全な区財政の確立	2 公共施設マネジメントの強化	資産の長寿命化について、施設点検など予防保全のための予算があるのかを伺いたい。	審議会	2016/10/21	質問
293	5	V 好感度1番の区役所	3 地方分権の推進	地方分権の推進について、神楽坂・牛込境界では、都道の拡幅工事が行われている。沿道の区民には大きなインパクトがあるので、まちづくりの議論をしたいとっており、区民と都が直接話している。一方で、区職員はその議論の場に参加していない。上位機関の事業でも、区民の生活に関わることであれば、区も区民ファーストを基本としてより一層解決に向けて参加していただきたい。区民が困っていることを一緒に考えて解決を図るという姿勢を「地方分権の推進」か「職員の研修」などに文言として記載していただきたい。	審議会	2016/10/21	意見
294	5	IV 健全な区財政の確立	2 公共施設マネジメントの強化	総務省から人口減少および財政の逼迫を理由に延床面積の削減を進める計画の策定を求められている。そこに記載されている経費の試算はなんら具体性がない架空の数字である。新宿区の財政は健全であるにも関わらず、施設の縮小を進めようとしている。本計画では、施設の統廃合が謳われて全体で約12%程度の延床面積の削減が目標とされている。基本計画では、公共施設等総合管理計画に関する記述は削除していただきたい。	審議会	2016/10/21	その他
295	5	IV 健全な区財政の確立	1 効果的・効率的な行財政運営	効果的・効率的な行財政運営については、リストラ計画に見える。新宿区では民間委託や指定管理を進めているが、問題がないとはいえない。保育園の民営化などについて課題も多い。区民の視点にたって、透明性を保つための情報公開などを検討していただきたい。	審議会	2016/10/21	意見
296	5	V 好感度1番の区役所	3 地方分権の推進	個別施策3地方分権の推進の中で、とってつけたように自治基本条例について触れられているが、これは個別施策の下にぶら下がるようなものではなく、基本計画の一番初めに記載するべきものである。目出しをして政策を打ち出すべき。	審議会	2016/10/21	意見
297	5	III 賑わい都市・新宿の創造	15 平和都市の推進	・国際情勢が混迷を深める中、国際社会と協調して平和を守ってゆくことと、自分の国は自分達で守っていくという2点を盛り込んで頂きたい。 ・単に戦争をしていない状態が平和というのみでなく、平和であっても北朝鮮による拉致など国民の生命や財産が犯される事態も発生していることに鑑み、真に平和を守り抜く決意を示すべきである。	カード	2016/10/21	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
298	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくりの推進	・大規模災害等が発生した場合に外国人を含めた区民の避難、生活の再建などの計画について伺いたい(混乱を避けるため)	カード	2016/10/21	質問
299	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくりの推進	・「地域生活のルールを外国人に守って頂く」という点を課題・施策の方向性に盛り込んでいただきたい。	カード	2016/10/21	意見
300	5	Ⅳ 健全な区財政の確立	1 効果的・効率的な行財政運営	・職員の定数適正化計画の概要についてご教示ください。(業務委託、再任用職員、その他の活用状況について)	カード	2016/10/21	質問
301	5	V 好感度1番の区役所	3 地方分権の推進	かつて千代田区が市になりたいという構想があったが、新宿区の財政は都区財政調整制度によるところが大きいのか。財政状況について御教示ください。	カード	2016/10/21	質問
302	5	V 好感度1番の区役所	3 地方分権の推進	他の委員が都管理事案にはノータッチという姿勢ではなく主体的に関わって欲しい旨の発言がありました。同感です。同じく私道、国道など多くの管轄外の事業があると思いますが、ノータッチではなく、都民の立場にたちきいて頂き、調整を行っていただいたり、リーダーシップをとって頂けるようお願いいたします。	カード	2016/10/21	意見
303	4	Ⅱ 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	1 災害に強い体制づくり	(目指す街の姿・状態に以下の記述を追加) 災害時には、正確で迅速な地域情報に基づき区民一人ひとりが避難・安全確保に的確な判断が下せるよう、来街者を含む区民と新宿区や他の防災機関と相互伝達できるシステムを、ハード、ソフト両面で充実させることを目指します。	カード	2016/10/18	意見
304	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備整備	現在Weバスは新宿駅周辺を運行していますが、区内の観光資源の回遊性を高めるということで、区も積極的な支援をするべきと考えています。10月からは自転車シェアリングが始まり、観光資源の回遊性を高める等、多いに期待される事業であります。それとともに、老若男女、さまざまな方の移動手段を確保しなければならないということで、区の積極的な支援によるWeバスの路線の拡充等についての検討を第三次実行計画に盛り込んで頂きたい。	カード	2016/10/19	意見
305	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	1 回遊性と利便性の向上による魅力的で歩いて楽しいまちづくり 4 誰もが自由に歩ける、利用しやすく、わかりやすいまちづくり	基本個別施策では、新宿駅周辺地区と中井駅周辺地区の整備に着目しており、他の駅周辺地区については、都市マスタープランと並行で進めているため、個別施策についての記載は都市マスタープランを参考にしてくださいとのことでしたが、都市マスタープランは、平成37年までの計画で実施年今回の基本構想のように実施年度などの記載などがはっきりしていません。 特に高田馬場駅に関しては、「新宿区交通バリアフリー基本構想※による整備を推進し、高田馬場駅の乗り換えの利便性の向上を図ります。また、早稲田口や戸山口の周辺整備の検討を行っていきます。さらに、各駅ではホームの改善やエレベーターの設置などの整備を促進していきます。」が現行の都市マスタープランですが、高田馬場駅以外も該当しますが、これを見る限りでは、どのように整備するのか、実際に着手されるかどうかなども読み取ることができません。また、あえて、平成30年から実施される基本計画の中に、平成30年には完了している計画である中井駅周辺整備をクローズアップして記載している意図が見えません。平成30年度から平成39年度までの期間の中で整備を検討していく地区の具体的な整備計画を都市マスタープランないし基本計画のどちらかにきちんと整合性を合わせて計画化された総合計画になることを強く望みます。	カード	2016/10/20	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見区分
306	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	(都市づくりに係る個別施策全般)	総合計画は、基本計画と都市マスタープランを計画策定にむけ、並行して審議会を実施していますが、それぞれの審議会による骨子案が、第1回審議会の説明資料によると11月から12月にかけて出てくることになると思います。他分野の既設審議会への意見聴取が位置付けられていますので、連動した総合計画が策定されるよう骨子案の意見聴取、計画案への意見聴取にあたっては、意見聴取の方法や期間に十分配慮し、重要な意見などが反映された計画になるように努めてください。同様にパブリックコメントをはじめ、町会等や地区協などの実際の地域で生活している方々がどのような意見を出しているかも各委員に周知ください。	カード	2016/10/20	意見
307	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	1 回遊性と利便性の向上による魅力的で歩いて楽しいまちづくり	・駅名を出すなら、新宿駅周辺の整備以外についても明記すべきです。駅を中心とするならば各駅ごとに魅力あるまちをめざすべきです。	カード	2016/10/20	意見
308	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	1 回遊性と利便性の向上による魅力的で歩いて楽しいまちづくり	・オールジャパンの新宿駅の「周辺建物等とも連携した駅前広場や自由通路、駐車場等の公共空間を整備」は、鉄道事業者、国、東京都、他関係者があくまでも主体で行い、利用者や地元自治体の意見を尊重すべきです。	カード	2016/10/20	意見
309	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	2 誰もが安心して楽しめるエンターテインメントの実現	・歌舞伎町のことだけいうのなら、表題は変更すべきです。 ・歌舞伎町という限定したまちの問題だけでなく、「国際・国内交流の推進」、「多文化共生のまちづくり・外国人と日本人の相互理解の促進、支援」に取り組むべきです。 ・悪質な客引き、違法な風俗、危険ドラッグ販売などを解消し安心安全のまちにします。 ・ギャンブル性の高いカジノは合法化させず、誘致もさせません。	カード	2016/10/20	意見
310	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	3 地域特性を活かした都市空間づくり	・「住民主導・住民参画によるまちづくり」という視点を入れます。 ・まちなみや地形、みどりと水辺などの自然環境と調和した、個性的で美しい景観に配慮したまちを実現します。	カード	2016/10/20	意見
311	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	4 誰もが自由に歩ける、利用しやすい、わかりやすいまちづくり	・表題を「だれもが自由に安全に行動できるまち」 ・ユニバーサルデザインについては理念だけでなく、施設面で整備します。 ・公共施設のバリアフリー化、ユニバーサル化を優先的にすすめます。 ・観光案内板や避難標識板などの看板を集約して、わかりやすくします。	カード	2016/10/20	意見
312	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	5 道路環境の整備	・住民合意のない道路の拡幅は行いません。 ・開かずの踏切を解消します。 ・歩車分離式信号を広げ、交通事故を減らします。 ・道路・まちの温暖化対策として、りっぱな街路樹をつくっていきます。 ・道路に手すりやベンチを設置していきます。	カード	2016/10/20	意見
313	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	・駅施設にエレベーター及びエスカレーターを設置しバリアフリー化を早急に進めます。 ・ホームドアの早急な設置を早急に進めるよう要請を強めます。 ・交通弱者の移動を支援するコミュニティバスを走らせます。 ・歩道空間を安全にするため、極力車道に自転車の専用レーンを確保します。そのためにも、車道にある公的駐車場を解消していきます。 ・駅周辺だけでなく、一時利用の駐輪場を各地に設置し、放置自転車を発生させないようにします。	カード	2016/10/20	意見
314	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	7 豊かなみどりの創造と魅力ある公園等の整備	・表題を「都市を支える豊かな水とみどりを創造するまち」に変更します。 ・樹木や樹林などの貴重な緑を保全するとともに地域緑化を推進し、緑被率を高めます。	カード	2016/10/20	意見
315	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	8 地球温暖化対策の推進	・温室効果ガスの排出削減を強化していきます。 ・再生可能エネルギーを新宿区から設置、活用の先頭に立ち、普及します。	カード	2016/10/20	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
316	4	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	9 資源循環型社会の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ減量、資源化促進のための啓発を多言語で推進します。 ・家庭ごみの有料化は行うべきではありません。 ・流動人口の多い新宿区としてゴミの出し方、資源化の方法などを日々周知徹底に取組ます。 ・施策の方向性は、【ごみの減量とリサイクルの推進】と【事業系ごみ減量への取組み】に分けないと大変分りづらいです。 	カード	2016/10/20	意見
317	5	V 好感度1番の区役所	2 職員の能力開発、意識改革の推進	<p>外部評価制度は、的確に適正に運用される場合は、有効だが、長期にわたる委員在任や、硬直化、形式化、された運営等が起これば、それはマイナスに働くこともある。外部評価を鵜呑みにすることなく、必要であれば、その審議内容の適否について、議論するしくみを持つことが求められる。</p> <p>区の職員は、役職の有無に関係なく、区民ファーストの意識をもって、区民と区のために働くことを宣言すべきである。区役所の組織を守るためとか、保身を第一に考えるのであれば、区民の事はあまわしとなる恐れがある。呉々もこの基本を守ることを区職員の第一条件として記述して頂きたい。</p>	カード	2016/10/22	意見
318	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくりの推進	<p>地域協働学校(中学)の協議委員をしております。協議会の中で学校側より、「日本語が不自由な生徒6名に対して、日本語支援員によるサポートを計画的に行っている。」と云う内容の話がありました。私より、決して排他的な考えではないが、授業中に数名の生徒の為に円滑な授業が妨げられることは無いのか?の問いに、社会教育指導員が同席していたせいか、言葉に出来ない「困っています」の表情が印象的でした。</p> <p>区側は多文化共生の推進を図るのであれば、日本語学校なり大使館に要請するなり、日本語を習熟させてから地域に受け入れるべきで、地域の児童生徒の貴重な時間を減らしてはならない。「郷に入っては郷に従え」の諺にあるように、日本文化を尊重したうえで自分達の文化を主張すべきで、従えない者は受け入れるべきでは無い。</p>	カード	2016/10/24	その他
319	5	— その他	— その他	<p>◆審議会の運営について 審議会では各委員意見や要望を発言するのが精いっぱい、審議員間の議論が出来たという実感のない運営が行われてきました。再三に渡り、審議時間の確保及び保障をお願いしましたが、改善がなされていないのは本当に残念です。10月21日の第3回の起草部会を傍聴しましたが、一瞬4人になりましたが実際には半数に満たない3人で議論し、すべてについて当然議論されていません。残りの議論はどうするのでしょうか。骨子案は、一体誰の名で区民に提案するのでしょうか。答申案については、本来ならば、パブリックコメントまでの間に起草部会を実施し、審議会で答申案として了承する段取りをすべきです。</p>	カード		意見
320	5	— その他	— その他	<p>◆全体の個別施策が出されましたが、今回の施策の作り方は、担当ごとの縦割りの施策です。区民から問われている課題、区政の課題に対して区が行政としてどのような役割を果たし全庁的にどう取り組んでいくのか、区民はどう関わるのか、事業者はどうするのかがとても見えにくくなっています。本来、総合計画では、1つの課題に対して横串を刺し、体制を強化しようという視点が重要です。今回出されている施策は縦割りのため、例えば雇用・就労支援などの課題があちこちに散在しているのではないのでしょうか。個別施策の体系大胆に見直して頂きたいです。</p>	カード	2016/10/25	意見
321	5	— その他	— その他	<p>◆また、基本構想を変えていないというのであれば、少なくとも6つの基本目標に対応した施策の体系を示して頂くようお願いいたします。</p>	カード	2016/10/25	意見
322	5	— その他	— その他	<p>◆各所から出された意見を吟味して骨子案にするため、7人全員で議論してください。出来ないのであれば、メンバーの変更も検討すべきではないでしょうか。</p>	カード	2016/10/25	意見
323	5	— その他	— その他	<p>◆各部員の地域説明会への参加をお願いします。</p>	カード	2016/10/25	意見
324	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	10 活力ある産業が芽吹くまちの実現	<p>施策の方向性に【ものづくり産業の支援】を見出しとして明記(以下の項目を追加)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場産業である染色、印刷・製本に関わる職人育成のための支援を行います。 ・創業、異業種交流などを支援するため公社を創設します。 【中小企業支援】を追加 ・中小企業で働く人々や後継者の育成を支援します。 ・業態変更を支援します。 <p>【地域における雇用の促進】はこの個別施策ではなく、取り上げるのなら、≪基本政策Ⅰ9. 誰もが地域で働き続けられる→だれもがいきいきとくらし、活躍できるまち≫の中に位置付けるべきです。</p>	カード	2016/10/25	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
325	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	11 魅力ある商店街の活性化に向けた支援	(以下の項目を追加) ・個店が輝くよう、リニューアル助成やアドバイザー派遣支援を行います。 ・人々が安心して集えるよう駐輪場の設置や住宅街と商店を結ぶコミュニティバスを走らせます。 ・区内商店を紹介する「新宿ルーペ」を充実するため支援します。 ・商店会への加入促進を更に強力に支援します。	カード	2016/ 10/25	意見
326	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	12 まちの歴史や記憶、文化、芸術など多様な魅力による賑わいの創造	【(仮称)「漱石山房」記念館の整備】ではなく、【博物館、記念館などを拠点とした魅力あふれまちづくり】に変更します。 (以下の項目を追加) まち歩きをするための「平和マップ」「漱石マップ」などのコンテンツを増やし、ガイドをさらに育成・活用し、新宿の土地の記憶、文化を広めます。	カード	2016/ 10/25	意見
327	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	13 生涯にわたり学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実	(以下の項目を追加) ・図書館を統廃合するのではなく、地域図書館を更に増やします。 ・スポーツをする場所が限られている区内で、スポーツをする権利を行使するための屋内・屋外のスポーツ施設をさらに整備します。また、スポーツ指導者の育成、活用を促進します。 ・誰もが気軽に学習やスポーツができるよう、利用料は極力引き下げ、とりわけ障害者・高齢者には減免制度を拡大します。 ・社会教育活動の拠点としての生涯学習館で、区としても講座などを実施し利用を促進します。 ・戸山多目的運動場は、これまで通り区民が優先的に利用できる運動場として整備するよう、都に積極的に要請し実現していきます。	カード	2016/ 10/25	意見
328	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくりの推進	(以下の項目を追加) ・人口の1割余を占める外国人が区民の一員として新宿区に参画するため、各種審議会における外国人の参加を促進します。 ・外国人を含む区民が区の施策に参画できるような住民参加条例をつくります。 ・外国にルーツをもつ子どもを支援する体制を強化します。	カード	2016/ 10/25	意見
329	5	Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造	15 平和都市の推進	(以下の項目を追加) ・核兵器廃絶の主張を積極的に発信し、平和首長会議が行っている『核兵器禁止条約』の交渉を開始する署名をすすめます。 ・「(仮称)平和推進条例」をつくります。 ・平和教育を推進します。	カード	2016/ 10/25	意見
330	5	Ⅳ 健全な区財政の確立	1 効果的・効率的な行財政運営	目指すまちの姿・状態も施策の方向性も削除します 施策の方向性は下記に変更。 ・区政の透明性を確保し、情報を区民と共有するため区の情報公開を推進します。 ・公共サービスの質の低下につながる安易な民間活力の導入は行いません。 ・区財政の健全化のため、都区財政調整制度(法人住民税の一部国税化を止めさせ)の改革、都市計画税など税の自主財源化を区民とともに進めます。 ・区民に更なる負担を押し付ける受益者負担や徴税の強化は不用意に行いません。	カード	2016/ 10/25	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
331	5	IV 健全な区財政の 確立	2 公共施設マネジ メントの強化	個別施策として残すべきです。 30年経過したからと、安易に廃止の方向に進めるのではなく、区民の大事な財産である公共施設をいかに安全に快適に長寿命化させるのか中長期修繕計画を更に磨き推進すべきです。	カード	2016/ 10/25	意見
332	5	IV 健全な区財政の 確立	2 公共施設マネジ メントの強化	図表2の「公共施設の将来更新費用試算結果」は削除を求めます。更新費用は総務省ソフトによる試算であって新宿区の実態とはかい離している等、数字に問題があるためです。	カード	2016/ 10/25	意見
333	5	IV 健全な区財政の 確立	2 公共施設マネジ メントの強化	全国的な人口減少と財政難を理由に国・総務省が押し付けている「公共施設等総合管理計画」の策定を、人口も増え、財政状況も健全な新宿区で同じ手法で行おうとしているのは現状にも合わないし、地方分権でもありません。まして、基本構想における「区民」とは、新宿区に住む人々はもとより、新宿区で働き、学び、活動する多くの人々を広い概念で捉えています。区にある公共施設は、その「区民」も利用する大事な財産です。	カード	2016/ 10/25	その他
334	5	IV 健全な区財政の 確立	2 公共施設マネジ メントの強化	現状・課題の冒頭で「平成29年度(本当は平成28年度)に策定する公共施設等総合管理計画との整合を図り、公共施設のマネジメント強化に取り組む必要があります。」としているのに、その中身についてほとんど触れずに議論するのはいかがなものでしょうか。目指すまちの姿・状態の2つめ、施策の方向性の【施設の有効活用／公共施設のマネジメント強化】は削除すべきです。	カード	2016/ 10/25	意見
335	5	V 好感度一番の区 役所	1 窓口サービスの 充実	ここでは主に住民税などの納付や住民票などの窓口分野の効率化を行おうとしています。区民は、窓口で保育園の入園や介護・仕事のこと、建築紛争などの相談には親身になって受け止めてもらい解決することを望み、各種申請手続きにテキパキと対応してもらうことを望んでいます。この施策を残すのであれば、表題は「区民に寄り添う窓口対応を行います」に変更し、その他も下記に変更することを求めます。 目指すまちの姿・状態→「窓口で区民に寄り添った対応が行えるよう質の向上を図っていきます。」に変更。 莫大な税金を投入しているマイナンバー制度については中止を求めます。 ・IT活用やクレジット納付を強要しないようにします。 ・区の窓口業務の「効率化」を名目にした施設と人員の削減は行いません。 ・区民の要望・相談に寄り添った窓口対応を推進します。	カード	2016/ 10/25	意見
336	5	V 好感度一番の区 役所	2 職員の能力開 発、意識改革の 推進	・目指すまちの姿・状態の部分の「地域自治」は「区民自治」に変えるべきです。 ・施策の方向性の部分でも、最初の施策「区民の目線から区民の課題と需要を把握し、区民の実情にあった政策を…」と変更します。 ・区の事業を指定管理に委託したり、民間へ移行してきたことで職員のスキルを上げる機会が奪われているため、事業を実施している現場での実地研修を一定期間行うべきです。本来はそれぞれの事業について、区直営の現場を確保しておくべきです。	カード	2016/ 10/25	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
337	5	V 好感度一番の区役所	3 地方分権の推進	<p>(以下の項目を追加) ・国や東京都市いなりに区政を運営するのではなく、基礎自治体としての主権を確立します。 [再掲]・区財政の健全化のため、都区財政調整制度(法人住民税の一部国税化を止めさせ)の改革、都市計画税など税の自主財源化を区民とともに進めます。</p> <p>施策の方向性ある2つ目の施策は、この施策とは別に基本構想で掲げる基本理念にある【「区民が主役の自治」の推進】を施策として掲げ</p> <p>(以下の項目を追加) ・自治基本条例の趣旨に則り、住民参加条例をつくり、区のあらゆる施策について政策形成段階から区民の参画を保障します。 ・新宿区自治基本条例に基づく住民投票条例を早急に制定します。</p>	カード	2016/10/25	意見
338	1	I 暮らしやすさ1番の新宿	2 住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムの構築	<p>・現計画にある“まざすまの姿・状態”で示す「疾病や障害、介護が必要など様々な境遇にあっても、地域の人々との支え合いにより、住み慣れた地域の中でその人らしく安心して心豊かに暮らしていけるまちをめざし、区はセーフティネット機能の充実を積極的に図っていきます。」という姿勢を文章としても生かすべき。 ・セーフティネットや障害者施策なども含めた体系に見直す必要がある。</p>	カード	2016/7/25	意見
339	1	I 暮らしやすさ1番の新宿	2 住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムの構築	<p><地域包括ケアシステムの推進に向けて> ・目指すべき「地域包括ケアシステム」がどういうものか具体的に示さなければ、その推進すべき内容が理解できないので明示すべき。 ・「自助力の向上」や「協働」ということばで、自助・共助ばかりが強調され過ぎて、区の責任が明確でない。住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるために、介護度や経済状況にかかわらず、高齢者が必要とする支援を提供できる公的サービスの構築を含めた体制の強化を。</p>	カード	2016/7/25	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
340	1	I 暮らしやすさ1番 の新宿	2 住み慣れた地域 で暮らし続けられ る地域包括ケア システムの構築	<高齢者を地域で支えるしくみづくり> ・高齢者の居場所を確保するため区が支援すること。 ・住み続けられるために、家賃補助の充実や公営住宅の増設を行なうこと。また、実績の少ない家賃等債務保証助成については、民間任せではなく公的支援に切り替えるべき。	カード	2016/ 7/25	意見
341	1	I 暮らしやすさ1番 の新宿	2 住み慣れた地域 で暮らし続けられ る地域包括ケア システムの構築	<健康づくりと介護予防の充実> ・保健師や栄養士、理学療法士や作業療法士等の専門的なアドバイスを受けられる環境を整備すること。	カード	2016/ 7/25	意見
342	1	I 暮らしやすさ1番 の新宿	2 住み慣れた地域 で暮らし続けられ る地域包括ケア システムの構築	<介護保険サービスの基盤整備> ・介護が必要となった時、住み慣れた家で必要なサービスが安心して利用できるよう利用料の負担軽減と介護職員の待遇改善など介護人材の確保策の実施をすべき。	カード	2016/ 7/25	意見
343	1	I 暮らしやすさ1番 の新宿	3 障害者がいきいき と暮らし続けられ る環境の整備	・障害の種類による制度上の差別を解消する。 ・障害者が65歳を超えても、必要な介護と障害者福祉のサービスが十分に利用できるよう、各課の連携の強化と負担軽減の対策を行う。 ・社会参加を就労支援の問題に矮小化するのではなく、広い意味での社会参加の保障を。 ・就労支援と社会参加の促進は分けて支援すべき。	カード	2016/ 7/25	意見
344	1	I 暮らしやすさ1番 の新宿	9 地域での生活を 支える取組みの 推進	・この施策は、現行計画の「一人ひとりが個人として互いに尊重しあうまち」という個別目標のなかに位置付けられていたもので、狭い意味の権利擁護ではなく、誰もが等しく生まれながらに幸せに生きる権利があることを保障するものの1つとして取り扱うべき。 ・元気なうちから成年後見制度について知る機会を設け、利用の促進につなげる。 ・権利擁護の支援を人員を増やし強化する。	カード	2016/ 7/25	意見
345	1	I 暮らしやすさ1番 の新宿	6 セーフティネット の整備充実	・一般的にセーフティネットとは、病気、事故、失業、災害、犯罪など人生における不測の事態に陥ったときに、安全と安心を確保するためあらかじめ国や自治体、個人が備えている様々な対策のこと。個別施策の標題をセーフティネットとするのなら、区が行っている様々なセーフティネット施策を網羅すべきで、生活保護制度や生活困窮者自立支援法だけに狭めるべきではない。例えば、医療の窓口負担の減免、離職者支援制度、就学支援、社協の貸付資金制度などたくさんある制度があるが、周知されず必要な人が利用できていない問題を解決すべき。 ・生活保護制度については、憲法25条が定める「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」制度であることを明確にし、必要な区民が漏れることなく制度利用につながる仕組みを構築すべき。 ・住宅のセーフティネットとして、居住支援だけでなく、家賃補助制度の充実、都営・区営住宅の増設をする。	カード	2016/ 7/25	意見
346	1	— その他	— その他	本審議会の全体の進め方について、議論の場を設けていただくよう要望します。 現行の基本構想・総合計画をどのように総括し、新たな総合計画をどのような考えで、体系も変える必要があるのかないのか、そうした大枠の議論が個別の議論の前に必要と考えます。 今回の基本構想審議会設置の前提として、10年前に策定した基本構想は変えず次期総合計画を策定するための議論を行なうことが役割とされています。今の基本構想と総合計画は、区民参加と審議会答申を受け、総合計画も含めて議会の議決事項とされた初めての計画です。 しかし、吉住区長就任後策定された第三次実行計画は、基本構想が掲げる6つの「まちづくりの基本目標」と6つの「区政運営の基本姿勢」の体系とは異なる「5つの基本政策」と約40の個別施策で策定されました。そして今回の審議会では、新たな総合計画も第三次実行計画と同じ「5つの基本政策」を前提に審議が始まったように思いますが、議会で議決した基本構想と総合計画の体系を変えるのであれば改めて議会の議決が必要ですし、当審議会での議論が必要です。	カード	2016/ 7/25	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
				<p>「5つの基本政策」では、基本構想が大事にしている「自治」や「区民の参画」など体系上すっかり消えてしまっています。当審議会で出されている「個別施策」は、骨子案のベースとなるのか、そうであれば前回の計画にはあったものが「個別施策」で消えたものはどこでどう議論するのか、そうしたことも含めて当審議会では体系をどうするのか議論することが必要と考えます。</p> <p>現行の総合計画では、区・区民・事業者などがそれぞれどのような役割を果たすのかや、成果指標と目標数値も示されていましたが、今回の総合計画は構成字体をどのようにするのか不明です。示された資料の文章を見ても区が何をするのか分かりません。計画全体にわたって、区の役割を明確にすべきです。</p> <p>以上のようなことを議論できる場を設定していただきたいと思えます。</p>			
347	1	— その他	— その他	<p>充分議論が尽くせるよう、審議時間を保障することを要望します。</p> <p>1回目の審議では、出されている資料の説明も充分とは言えず、1つの個別施策に対して10分程度の審議時間しかなく、発言できたのは数人で、質問することもできませんでした。前回策定時の審議会は、1回2時間半×16回、計40時間の審議が行われました。それでも時間が足りなかったと聞いています。今回は1回2時間×8時間、計16時間の予定ですが、これで議論が尽くせるとは思えません。質疑応答を含めた審議時間の確保ができるよう、審議会の回数を増やす等運営の工夫をしていただきますよう要望します。</p>	カード	2016/7/25	意見
348	1	— その他	— その他	<p>町会・自治会からの意見、区民討議会の意見、インターネットアンケートでの意見を活かすため、より詳細な資料の提出と説明を要望します。</p> <p>この間、区が聴取してきた町会・自治会からの意見、区民討議会での意見、インターネットアンケートでの意見が資料として配布されましたが、せっかく出された意見を当審議会としても議論に活かすため、より詳細な資料を頂きたいと思えます。</p> <p>町会・自治会からの意見も、どの地域からどのような意見が出されたのか、出された資料だけでは分かりません。自由意見も含めた追加資料を求めます。区民討議会での意見も、出された資料はグループごとにまとめたキーワードのようなものだけなので、グループ発表で発言された内容が示されなければ区民討議会の意見は伝わりません。</p> <p>前回は、新宿区民会議の提言書を最大限に尊重する等、区民の意見を出来るだけ取り入れる姿勢がありました。今回の意見も尊重されるよう要望します。</p>	カード	2016/7/25	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
349	5	III 賑わい都市・新宿の創造	13 生涯にわたり学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実	<p>図表1では、小・中・学生の貸し出し点数推移で、特に中・学生が低数を示しています。小でも高学年は、習い事や塾関係で少なくなると推察します。さて、公立図書館の役割では、「人間は、情報・知識を得ることによって、成長し、生活を維持していくことができる。また、人間は文化的な潤いのある生活を営む権利を有する」と基本的事項に書かれています。追体験ができ、生きる力を強く育むことができると言っても過言ではないかと思えます。しかし、前者で述べたような諸般の理由で、小・中・学生を取り巻く環境は、公立図書館へ行く時間も無いと推測します。</p> <p>そこで、学校図書館法に従い、教育活動の中で学校図書館を活用したカリキュラムの計画を立て、小・中・学生の図書館教育を強化、指導、支援体制を御願ひしたいと思います。</p> <p>ここで問題になるのが、1、学校図書館予算、2、学校図書館の運営である。1、予算については、特別区東京23区と市町村との対比であり、23区は市町村に比べ学校図書館予算は少ないのではないかと排します。中でも新宿区の学校の予算をどのように計上しているか。また、その予算額も知りたい。</p> <p>次に1、予算については、2、図書館運営の構想が多大な影響を与える。各学校に学校図書館司書教諭がいても、教科や校務分掌や部活動や生徒指導対応に追われ、図書館の運営を活動的に行うのはとても難しいことである。更に、予算と人が必要である。また、管理職の置かれる立場より、各学校の地域性もあり、図書館教育を重要視することが困難に等しい環境も状況下もある。</p> <p>そこで、展望として、</p> <p>①管理職への学校図書館活用への指導強化 ②学校図書館司書教諭の支援体制として学校図書館司書の配置の強化と要請 ③蔵書・施設等予算増加</p> <p>つまり、図書館教育を現状・課題の、あらゆる機会とあらゆる場所に於いて、自主的に読書活動を行える環境設備を整えるために、人と予算の増加を要望したい。</p> <p>それが、基本政策III 賑わい都市・新宿の創造であり、その要となる、新宿力の基本である未来の人材育成であると思う。それも、早ければ早いほど、良き種は、すばらしい花を咲かせると思う。だからこそ、公立図書館の支援体制を受けながら、学校図書館教育の充実を図って欲しいと願う次第である。</p>	カード	2016/10/25	意見／質問
350	1	I 暮らしやすさ1番の新宿	1/5 生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる健康寿命の延伸に向けた取組みの充実 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	<p>心の健康という意味ではライフステージの違いはありますが、非常に関連している課題として考えていく必要があります。不登校や引きこもりの問題、貧困、多文化共生、ひとり親家庭、理解啓蒙(発達障害・精神障害の低年齢化、LGBTなど)など様々な背景から起きている問題が多く、複数の問題が絡み合っていることも非常に多くなっていると思います。未来を担う子どもたちの層が、人口比率を減少している新宿区では、これらの問題に対して相談できる環境を整えていくことでその子どもたちが安心して生活できる環境を整備しなければならないと感じます。特に教育現場では、先生方の負担も大きく、同様に心の健康を保てなくなり休職などになるケースが多いと聞きます。セラピスト(臨床心理士などのスクールカウンセラー)が、日常的にそのような傾向にある人を見極め、相談やしかるべき機関につなげる、理解啓蒙活動をするなどにより、子ども達や学校現場に入る大人などの精神面や環境の変化にすぐ気がつくなど障害を理解しているかしていないかで早期発見につなげる機会を少しでも増やす仕組みづくりが必要だと思います。しかしながら、スクールカウンセラーなどは、非常勤であり、毎日常駐していないため、外部感が強く、相談しにくいといった話も聞きます。常勤として配置するなど、セラピストの役割の重要性やストレス社会に備え、未来ある子ども達やそれを身近で支える大人たちも含めて変化を敏感に察知するシステムを構築し、教育、福祉、医療が連携する心身にわたり健康で過ごせる施策をお願いしたいと思います。</p>	カード	2016/7/22	意見
351	1	I 暮らしやすさ1番の新宿	9 地域での生活を支える取組みの推進	<p>平成30年には、障害者法定雇用率促進法の改正により、精神障害者が法定雇用率に算出基礎に加わります。障害者は、なかなか仕事を覚えるのが遅かったり、障害の特性によって、周りの方々に支えられながら仕事を覚えていかなければ継続的に仕事を続けることが難しい方も多くいます。しかし、私たちがなかなか継続できないような作業などにおいても一度覚えてしまうと一心不乱に仕事に向き合う姿勢を持っており、休むことなく仕事に向きあう精神を持っています。高齢者や若年非就業者などもそうですが、仕事を行えるようになるまでのサポート期間を個々の特性や理解力に応じた対応にさせていただくことやサポートする支援者の配置に対する財政的な支援体制なども含め検討し、支援者の増配置につながる施策を検討し、企業と当事者をつなげる役割を担う体制整備の更なる拡充をお願いしたいと思います。</p>	カード	2016/7/22	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
352	6	— その他	— その他	起草部会を2回ほど傍聴したが、出席されている先生方の人数が少なく、また十分に審議されているようには見えなかった。起草部会には何人の委員が出席されて、どのような審議が行われたのかを説明してほしい。	審議会	2016/ 11/8	意見/ 質問
353	6	— その他	— その他	意見一覧に対する対応方針(考え方)についても、起草部会の責任において作成しているという理解でよろしかったか。私が出した意見の中で反映されていないものもあった。なぜ反映されなかったのかについて、起草部会の委員の方に意見を伺いたい。どのような議論があって結論に至ったのか、その経緯を辿ることはできるのか。	審議会	2016/ 11/8	質問
354	6	— その他	— その他	大量の資料を出されて、いきなり議論しろと言われても難しい。資料一覧の用意など、委員にとって分かりやすいように工夫する必要がある。いちいち資料を読んでいたら、5時間～6時間がかかってしまう。また、学識経験者のなかに、医療関係の方が1人もいないことに問題を感じている。	審議会	2016/ 11/8	意見
355	6	— その他	— その他	起草部会の要綱の修正案が配布されたが、これまでのものと何が違うのか説明がなかった。第4回時点で配布された要綱では、会議の成立要件に半数以上の出席が必要とされていた。しかし、本日記配られたものには成立要件に関する記載がない。これまで起草部会に傍聴しているが、前は一時4名の時もあったが、大部分の時間は3名であった。このように修正版が本日提示された経緯について伺いたい。	審議会	2016/ 11/8	質問
356	6	— その他	— その他	成立要件について記載がない要綱に基づき実施している部会はあるのか。都市マスの審議会では、定数の要件を設けている。また、他の計画でも定数要件を設けている。	審議会	2016/ 11/8	質問
357	6	— その他	— その他	事務局の案を起草部会に確認してもらって、それを出しているだけなのではないか。審議会に出た意見は、区のアディア案を作成するためのアイデア出しとして使われたという印象である。区のシナリオに乗せられていたということだと、自分が代表として出てきている団体に持ち帰って計画案を説明できない。	審議会	2016/ 11/8	意見
358	6	— その他	— その他	これから地域説明会を行う際に、どのような方が集まって説明を受けるのか、説明をどのようにするのかについて心配である。初見の区民にはそこが十分に伝わらないのではないか。具体的な目標・ビジョンが見えないので、分かりにくいのではないかと。20年後にどのような新宿区になるのか掴めない。	審議会	2016/ 11/8	意見
359	6	— その他	— その他	プレゼンテーションする際にも、熱意を持って、生きている言葉で語りかける必要がある。ただ文章を読まないで、熱意をもって話してほしい。	審議会	2016/ 11/8	意見
360	6	— その他	— その他	地区説明会は事務局が実施するという理解でよろしいか。	審議会	2016/ 11/8	質問
361	6	— その他	— その他	このような骨子案は素人だけでは作成できず、学識経験者が必要である。しかし、方法論などの具体性は、現場を知っている委員でないと書けない。本審議会では、そうした具体論を十分に議論できなかったため、現場を知っている審議会委員が起草委員会に参加する必要があったのではないかと。	審議会	2016/ 11/8	意見
362	6	— その他	— その他	限りある時間の中で377の意見を拾い上げるなど、事務局は丹念に作業しており、非常に努力されていると思う。この骨子案も固定されたものではなく、今後、区民の意見やその他関係主体からの意見を踏まえて固めているものだと理解している。	審議会	2016/ 11/8	意見
363	6	— その他	— その他	平和派遣団体は新宿区と協働して事業を立ち上げてきた。地域の人に周知・啓発する機会は重要である。骨子案の各主体の役割について、「地域団体」をパートナーとして明確に位置付けることが重要である。	審議会	2016/ 11/8	意見
364	6	— その他	— その他	資料「各主体の主な役割(例示)」について、言葉のニュアンスが難しい。自助・共助の取り組みを区がサポートするという形になっている。区の役割について、より積極的な姿勢を示したほうがよいのではないかと。	審議会	2016/ 11/8	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分		
365	6	—	—	パブリックコメントの意見はどのように検討・反映されるのか、また審議会の委員にはどのような形で報告されるのかについて教えてほしい。	審議会	2016/11/8	質問		
366	6	—	—	地域説明会を開催する前に、当日使用する説明資料を審議会の委員に示してほしい。起草部会の委員にも地域説明会に出席していただきたい。	審議会	2016/11/8	意見		
367	6	—	—	第7回審議会前に開催する起草部会の開催スケジュールも示してほしい。第7回審議会前までに開催する起草部会の資料を、審議会の委員に配布してほしい。	審議会	2016/11/8	意見		
368	6	—	—	審議会で出された意見が骨子案に反映されていないことについて、その理由として「方向性が同じだから反映していなかった」という説明があったが、方向性が違うものでも反映されていない場合があった。公共施設マネジメントなどがその例である。	審議会	2016/11/8	意見		
369	6	—	—	12月6日～20日にパブリックコメントや地域説明会を開催する上で、様々な意見が出てくると思う。それらの意見をどのように反映するのかについて、誰がどのように決めるのか。	審議会	2016/11/8	質問		
370	6	—	—	自分の意見がどのように反映されたのか委員の興味である。新宿区は区民の意見を聞くという姿勢は見えるが、どのように受け止めているかが分かるようにしてほしい。職員の能力開発・意識改革にもつながってほしい。	審議会	2016/11/8	意見		
371	6	—	—	今回の骨子案はあくまで案であり、今回の審議会の意見や、地域説明会・パブリックコメントでの区民の意見も含めて、今後も修正される可能性があるものだとすることを前提にした上で、了承したい。	審議会	2016/11/8	意見		
372	6	—	—	スケジュール等の問題で、地域説明会やパブリックコメントに現在の骨子案を使用することは仕方がないことだと思うが、今日の審議会ではほとんど議論ができていない。いろいろな意見を盛り込んだものとしては、かなりの確度でできていると思うので、説明会のときに使うのはいいが、審議中という扱いにしてほしい。	審議会	2016/11/8	意見		
373	6	—	—	学識経験者の方の姿勢について聞きたい。医師会の会長に相談するなど、専門家の意見を聞くという姿勢はあるのか。	審議会	2016/11/8	質問		
374	6	I	暮らしやすさ1番の新宿	生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる健康寿命の延伸に向けた取組みの充実	1	「3、施策の方向性 生活習慣病対策の推進〈生活習慣の改善に向けた普及啓発〉」について、喫煙に関する記述を以下の通りに変更することを希望します。⇒「喫煙や飲酒が健康に及ぼす危険性について、正しい知識の普及啓発を図るとともに、受動喫煙防止対策等を積極的に推進し、喫煙者ゼロの健康なコミュニティを目指します。」	カード	2016/11/9	意見
375	6	II	新宿の高度防災都市と安全安心の強化	暮らしやすい安全で安心なまちの実現	3	喫煙はニコチン中毒という病であって、嗜好品ではないので、たばこを吸う人が心地よく過ごせるという表現は不適切と思われる。そこで、「3、施策の方向性 路上喫煙対策」について、以下の通りに変更することを希望します。⇒「ポイ捨てや受動喫煙を防止し、喫煙しない人が安心して過ごせる新宿となるよう 路上喫煙禁止の周知を図っていきます。喫煙所の利用者が減少するよう、喫煙が自身の健康のみならず、家族や周りの人々の健康も損なうものであることを低年齢から啓発していきます。」	カード	2016/11/9	意見
376	6	I	暮らしやすさ1番の新宿	女性や若者が活躍できる地域づくりの推進	7	資料C(A3横資料)11頁「図表1 新宿区の女性の労働力率」について、グラフの数値15才～19歳の女性の労働力表示の位置が逆	カード	2016/11/8	その他
377	6	—	—	審議会のメンバーの責任として、自分および他の方の意見がどこに反映され、反映されなかったかについては確認したいと考えます。	カード	2016/11/8	意見		

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
378	6	— その他	— その他	資料C(A3横資料)と資料2の一体化を希望します。資料Cと資料2の意見番号を全て紐づけ、反映されなかった番号は何番かを欄外に示して下さい。反映されなかったものは理由があるとよいですが、時間的に無理であれば仕方ありません。しかし、いずれかのタイミングでは回答があると良いと思います。皆さんが真剣であることがこの審議会の核だと思いました。	カード	2016/ 11/8	その他
379	6	— その他	— その他	本審議会の第1回目から殆どの資料が行政側で揃えられ、前例に従った形で進められており、全く違う観点で当区の将来を見詰め直す事が出来ませんでした。	カード	2016/ 11/24	意見
380	6	— その他	— その他	本審議会が開催されて審議中に、東京都知事が小池氏に変わった後、小池都知事が「都政改革本部」を立ち上げ、「Safe City」、「Diversity」、「Smart City」と云う切り口で都政の改革を始めるとの宣言が有り、第6回目の審議会、私が此の都の新方針である「3シティ」と本審議会との整合性について質問をしましたが、有効な回答が有りませんでした。	カード	2016/ 11/24	意見
381	6	— その他	— その他	小池都知事は「IR構想」にも積極的であり、現在国会でIR法案が審議中で、米国の次期大統領がカジノで大成功したトランプ氏である事から、今国会で成立する可能性が高まりました。IR法案が成立する事を見越して、当区として、江東区(お台場・オリンピック施設の跡地)、大田区(羽田飛行場の敷地内)に先駆けて早く検討し、早く手を挙げるべきであると考え、本審議会での検討事項に入れるべきと考えます。	カード	2016/ 11/24	意見
382	6	— その他	— その他	当区は他区・地域より外国人の居住比率が高く、且つ大学が多い事で学生、若い人も多く、起業するには最適な環境であると考えております。其の為に行政が若手及び退職したシニアが起業し易い環境を整える事が必要であると考えます。今は「シェアリング・エコノミー」が当たり前になって来ており、其の代表格である「Airbnb(民泊)」、「シェアライド(Uber)」は日本での規制の壁に阻まれて上陸しておりませんが、当区では是非「特区」申請をして規制緩和をして新しい産業を育成するチャンスを広げる為にも、本審議会での検討事項に加えて戴きたいと思っております。	カード	2016/ 11/24	意見
383	6	I 暮らしやすさ1番の 新宿	2 住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムの構築	この中の内容は、網羅的で具体性に欠けると思っています。「住み慣れたまちで・・・」はどうしたらそうなれるのかももう少し具体的に施策を書くべきだと思います。例えば、住民全体で昭和の頃の向こう3棟両隣的な環境づくりを区の基本方針として町会、商店会、病院、診療所ならびに地域総合相談センター、地域協議会、ボランティア組織等で10年間をかけて作り上げる努力をしなければ、地域の中で安心して暮らせる街は作れないと思っております。新宿特有の独居老人や介護の問題解決のためには、区だけの努力では無理で、新宿区全体に問題を提起して皆で真剣に考えてもらう必要があると思っております。	カード	2016/ 11/28	意見
384	6	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	最近、外国人観光客の増加に伴う梅毒の患者が非常に多発しています。これは歌舞伎町を中心にしたセックスツアーを目的とした旅行団が増加しており、従来は男性間のセックスに伴う発生が中心で一部の人間の間で発病していましたが、今では外国人男性梅毒者→日本人女性(20才～40歳)→日本人男性(20才～60才)→妻や一般女性へと広がり、大変な拡大をきたしています。新宿区として今この感染拡大に対して、警察等(売春を証拠づけるのは法的に大変難しいことは分かっていますが)と連携し、新宿区内の医師全体と初期梅毒症の症状を再度勉強してもらい、患者の早期発見と早期治療に全力を挙げるべき時と考えています。行政の健康部・保健所・医師会・大学病院も含めた全ての病院関係者との間の協議を早急に行うべきです。	カード	2016/ 11/28	意見
385	6	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	3 暮らしやすい安全で安心なまちの実現	高田馬場駅前のロータリーの喫煙許可された一帯について、なぜこのような馬鹿げたことを許しているのか。野外でもあり、周辺に漂うにおいや有毒物質、不健康な風景など、今後誰が責任を取るのか。東京オリンピックが直近に迫っているのに、この場の写真を世界中にばらまかれたら区長として何と言いつけするのか。早急に廃止すべきと考えるがいかがですか。	カード	2016/ 11/28	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
386	6	I 暮らしやすさ1番の 新宿	1 生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる健康寿命の延伸に向けた取組みの充実	個別施策1～15まで、一切「医療環境が日本一の都市」の命題がないのはなぜか。3大学・5基幹病院がこれだけ揃った都市は他にありません。すべての病院・感染症疾患・治療など、日本で現在可能な最高の検査・治療ができるのが新宿区です。新宿が歌舞伎町や高層ビル群より最も誇るべき事項と考えられるのに、全く無意識なのはいかなる理由なのか理解できないことです。個別施策として「これら高機能病院との連携に最大の力を注ぐこと」を追加すべきと考えます。	カード	2016/11/28	意見
387	6	III 賑わい都市・新宿の創造	7 豊かなみどりの創造と魅力ある公演などの整備	新宿区中央公園の整備について、現案は今後「公園づくりを進めず」で終わっているが、日比谷公園以上の公園にすべきと考えています。女性や子供が安心して楽しめ、食事やお茶などを楽しめるというより、楽しみに行きたいと思えるような公園にして欲しいと思います。公園担当課の全精力を結集してアイデアを発表してください。	カード	2016/11/28	意見
388	6	III 賑わい都市・新宿の創造	1 回遊性と利便性の向上による魅力的で歩いて楽しいまちづくり	新宿駅周辺の問題が最も多いと思います。まず西口ロータリー周辺から地下道の汚さと暗さと無整備な状態が問題であり、都と協力して至急に改善が望まれる。また同様に東口やガード周辺の大規模な再開発が望まれる。多くの地下鉄の乗り入れているなど課題もあると思いますが、渋谷駅周辺や池袋西口周辺の再開発を参考にして、10年計画で進めないと新宿駅周辺の開発は止まったままになってしまいます。歌舞伎町周辺の再開発も大切とは思いますが、今後の新宿を考えたら、今こそ大開発の計画を立てないと新幹線もリニアも停まらない時代遅れの街と化してしまうと思います。早急に計画の立案に手を付けるべきと考えます。	カード	2016/11/28	意見
389	6	I 暮らしやすさ1番の 新宿	1 生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる健康寿命の延伸に向けた取組みの充実	基本政策I等で高齢者対策のみ記載されているが、感染症対策・がん対策など触れていないのはなぜか。健康部と相談して追記すべきと考える！！	カード	2017/1/4	意見
390	6	I 暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	学校教育の充実 「学校の教育力の向上」と有るが、「いじめ対策」が今も今後大切なのに、この一文で逃げているのは理解し難い。区立小学校・中学校に通わせている親の最大関心事と言える。	カード	2017/1/4	意見
391	6	— 全般	— 全般	全体を通して通り一辺であり、具体性に欠けている感が強い。「推進」「推進」の文言が多すぎると考えます。	カード	2017/1/4	意見
392	7	— その他	— その他	起草部会でパブリックコメントや地域説明会で出た意見を審議しなかったということか。	審議会	2017/01/31	質問
393	7	III 賑わい都市・新宿の創造	5 道路環境の整備	72頁の道路整備に関して国・都との連携促進に関して記述があるが、必ずしも国・都との連携が区民の幸せにつながるわけではないのではないか。	審議会	2017/01/31	意見
394	7	III 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	74頁の駅のバリアフリー化やホームドアに関する記述についても、事業者とのやり取りをしなければ促進することができない。	審議会	2017/01/31	意見
395	7	III 賑わい都市・新宿の創造	12 まちの歴史や記憶、文化、芸術など多様な魅力によるにぎわいの創出	観光バスについては、新宿駅周辺以外のエリア(神楽坂、落合、中井など)についても重要である。	審議会	2017/01/31	意見
396	7	I 暮らしやすさ1番の 新宿	8 地域の課題を共有し、ともに考え、地域の実情に合ったまちづくりの推進	「町会・自治会および地域活動への支援」とあり、具体的には「～地域がより主体的に地域活動に取り組む仕組みを検討します」とあるが、区として既にそうした仕組みを持っているのか。具体的に町会・自治会・地域活動団体への支援というのは、区として既に支援のプランを持っているのか。町会・自治会・地域活動団体の活動に、行政のヒト・モノ・カネを提供してもらえるという理解でよいか。町会・自治会・地域活動への支援について、より具体的に支援の内容を書いてほしい。緊急時の職員の派遣や警察・消防署への連絡体制など区の協力体制を示してほしい。	審議会	2017/01/31	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見区分
397	7	I 暮らしやすさ1番の 新宿	8 地域の課題を共有し、ともに考え、地域の実情に合ったまちづくりの推進	1～2頁の前文に自治基本条例に関する記述がないが、新宿区の最高規範である自治基本条例に関する記述を入れていただきたい。最高規範なので、非常に重いものだと考える。前文に記載する必要があるのではないか。	審議会	2017/01/31	意見
398	7	I 暮らしやすさ1番の 新宿	8 地域の課題を共有し、ともに考え、地域の実情に合ったまちづくりの推進	判断するのは事務局ではなく、この審議会のメンバーである。審議会のメンバーに異議がないのであれば、自治基本条例なども答申案に含めればよいのではないかと。	審議会	2017/01/31	意見
399	7	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	「子ども」というのは何歳までを対象にするのか言葉の定義を検討する必要があると考えている。「子どもから若者～」とあるが、「若者」という概念の整理もお願いしたい。大学生を「若者」と「子ども」のどちらとして認識するのかによって、実施する施策が異なってくる。	審議会	2017/01/31	意見
400	7	I 暮らしやすさ1番の 新宿	7 女性や若者が活躍できる地域づくりの推進	学生は親の管轄下であるので、支援の濃淡はあってもよいが、新宿区としてウォッチしていることを示したほうがよいのではないかと。また、大学生もボランティアとして地域の担い手になることで循環型の学びにつながる。そうした大学生の地域参加や活躍に関する記述が必要ではないかと。	審議会	2017/01/31	意見
401	7	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	待機児童の解消を明記していただいたのはよかったが、病児保育の充実についても盛り込んでほしい。	審議会	2017/01/31	意見
402	7	III 賑わい都市・新宿の創造	5 道路環境の整備	72頁の道路に関する国・都との連携について、新宿区には私道も多いことから、区民の利便性・安全性を前提にするのであれば私道も対象にいられたほうがよいのではないかと。	審議会	2017/01/31	意見
403	7	III 賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	観光バスの駐車場の問題についても、駐車場を整備すればよいという話ではなく、同時にトイレなどの付帯施設も必要になってくる。「駐車場等」あるいは「駐車場と付帯施設」といった表現がよいのではないかと。	審議会	2017/01/31	意見
404	7	I 暮らしやすさ1番の 新宿	8 地域の課題を共有し、ともに考え、地域の実情に合ったまちづくりの推進	来年より民生委員を引き受けることになった。この答申案には、児童委員・民生委員に関する記述がどこにもない。民生委員は地域活動に大きな役割を果たしているため、民生委員に関する記述を入れていただきたい。	審議会	2017/01/31	意見
405	7	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	保育園だけではなく、学童クラブなど放課後の過ごし方が重要であることから、学童クラブを強化していただきたい。	審議会	2017/01/31	意見
406	7	III 賑わい都市・新宿の創造	5 道路環境の整備	「道路の温暖化対策」については「道路の環境対策」に修正してほしい。ヒートアイランドは温暖化ではない。	審議会	2017/01/31	意見
407	7	III 賑わい都市・新宿の創造	5 道路環境の整備	p71「節電対策」とはピークカットのことなので、「省エネ対策」にしたほうがよい。	審議会	2017/01/31	意見
408	7	III 賑わい都市・新宿の創造	5 道路環境の整備	街路灯のLED化についても、ここだけ具体的な内容になっているので表現のレベルを再検討してほしい。	審議会	2017/01/31	意見
409	7	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	答申案P45、P51について、東京建築士会が地域貢献を謳っていることから、地域の専門家の活用についても記載してほしい。答申案P6の個別施策Ⅱ-1①～③の「めざすまちの姿・状態」に火災対策や水害対策についても記載してほしい。また、建物内の対策も重要である。もう少し包括的な防災対策が重要である。	審議会	2017/01/31	意見
410	7	II 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	50頁のマンション対策について、備蓄を含めて逃げないで済むような室内対策の推進を追加してほしい。	審議会	2017/01/31	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見区分	
411	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	7 女性や若者が活躍できる地域づくりの推進	男女共同参画について、区は他の地方公共団体との連携が重要である。また、地域団体への意識啓発についても記載してほしい。また、自治基本条例のハンドブックの前文に市民権に関する記述があるが、平和啓発だけではなく、平和教育などが非常に重要になってくる。	審議会	2017/01/31	意見
412	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	7 女性や若者が活躍できる地域づくりの推進	「地域団体」「地域組織」という呼び方に一貫性がないと思う。	審議会	2017/01/31	意見
413	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	学童クラブなど子どもの居場所の充実という意見が多い。学童クラブ・保育園・児童館の充実を次世代育成計画などの個別計画の中でしっかり取り組んでほしい。	審議会	2017/01/31	意見
414	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	ICT教育の充実というパブリックコメントの意見を踏まえて、ICT教育の充実といった文言を含めてほしい。	審議会	2017/01/31	意見
415	7	III	賑わい都市・新宿の創造	5 道路環境の整備	国・都と連携した道路整備とあるが、幹線道路ができると住んでいる住民は不便になることもある。「連携」という言葉は非常に重く、未来性のある言葉であることから、この「連携」という表現は望ましいと考えている。	審議会	2017/01/31	意見
416	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	地域協働学校は平成30年度までには全区域で指定される。「推進」という言葉はどういう意味なのか。	審議会	2017/01/31	意見
417	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を伸ばす教育の充実	26頁では、小中一貫の9年間を意識した記述になっているが、就学前からの連携も重要である。また、小学校と中学校の連携もより一層求められている。	審議会	2017/01/31	意見
418	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	9 地域で生活を支える取組みの推進	成年後見制度について、法人後見制度の検討とあるが、法人後見を導入するというのはほぼ決定された段階だと考えている。やることが決まっているものについては文言を修正してほしい。	審議会	2017/01/31	意見
419	7	III	賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくり	目指すまちの状態で、「日本人・外国人を問わず」と書いてあるが、日本人の定義が難しい。この表現は修正したほうがよいのではないか。	審議会	2017/01/31	意見
420	7	III	賑わい都市・新宿の創造	5 道路環境の整備	道路のあり方を検討するにあたって、視点として抜けているものは、沿道のまちづくりとの連動である。沿道のまちづくりと一体的に検討する旨を記載したほうがよい。また、土屋委員の提案について賛成である。	審議会	2017/01/31	意見
421	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	「児童」と「子ども」の使い方が区によって変わっている。新宿区ではなぜ「子ども」と表現しているのか理由・背景を伺いたい。	審議会	2017/01/31	意見
422	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	切れ目のない支援を行うとあるが、義務教育の間は子どもが学校に来ているので目につきやすいが、高校生以降は目が届きにくくなってしまう。新宿区は18歳以下の人口が極めて少ないと伺ったが、その中で、子育て世代の定着をどう進めるのかについて記載したほうがよい。	審議会	2017/01/31	意見
423	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	7 女性や若者が活躍できる地域づくりの推進	20歳代が増加傾向にある中で、33頁について若者の活躍について記載してほしい。自立した後の若者の主体的な活躍に関する記述を増やして欲しい。	審議会	2017/01/31	意見
424	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	限られた資源の中であるが、量の確保とともに、質の確保も重要である。待機児童の解消について、文章のどこかに質の高い保育の提供に関する記述がほしい。	審議会	2017/01/31	意見
425	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	「保育園」と「保育所」の表現を統一してほしい。	審議会	2017/01/31	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見区分
426	7	I 暮らしやすさ1番 の新宿	5 未来を担う子ども たちの生きる力を 延ばす教育の充 実	東京オリンピック・パラリンピックに関する記述があるが、現状と課題について東京オリンピック・パラリンピックに関する記述が出てくるのは違和感がないが、10年間の計画のなかで東京オリンピック・パラリンピックはすぐに終わってしまうので、施策の方向性の項目から削除したほうがよいのではないかと。東京オリンピック・パラリンピックを契機にして、それ以降は定着に向けて取り組んでいく旨を明記したほうがよい。	審議会	2017/ 01/31	意見
427	7	I 暮らしやすさ1番 の新宿	5 未来を担う子ども たちの生きる力を 延ばす教育の充 実	オリンピック・パラリンピックが終わった後に、伝統文化や障害者の活躍などを一過性なものではなく、定着させていこうという動きがある。新宿区としてオリンピック・パラリンピック後も取り組んでいくという意思表示が必要ではないか。実際に、東京オリンピック・パラリンピックの特別予算で動いている事業もある。なので、東京オリンピック・パラリンピックを取らないほうがよい。	審議会	2017/ 01/31	意見
428	7	V 好感度1番の区 役所	1 窓口サービスの 充実	窓口サービスについて、新宿区は好感度1番を目指しているが、本庁舎の窓口だけではなく、出張所なども含め区有施設全体を対象にしていることが分かるようにしてほしい。	審議会	2017/ 01/31	意見
429	7	I 暮らしやすさ1番 の新宿	9 地域で生活を支 える取組みの推 進	就労支援について、働き方改革が社会では大きく議論されているが、その中で女性という視点が重要だと言われている。女性の役割は今後1億総活躍社会のなかでは重要なので、女性の視点も盛り込んでほしい。また、ワークライフバランスについても、「特に女性に配慮した」といった文言を入れたほうがよい。	審議会	2017/ 01/31	意見
430	7	III 賑わい都市・新 宿の創造	5 道路環境の整備	道路整備について、自治基本条例の23条でも「国・都・関係機関と対等な立場で連携して～」と書いてある。自治基本条例を前文に入れることで、網羅性が担保できる。	審議会	2017/ 01/31	意見
431	7	— その他	— その他	「参画」「参加」と様々な表現が出てきているが、自治基本条例に基づき「参加」に統一してほしい。	審議会	2017/ 01/31	意見
432	7	III 賑わい都市・新 宿の創造	14 多文化共生のま ちづくり	外国人・日本人の区別に非常に違和感がある。外国人留学生が学生ビザからワーキングビザに書き換える際の規制緩和が行われている。また、労働者向けのビザの要件緩和が進んでいる現状を鑑みて、例えば家政婦として活躍してもらえるのではないかと。91・92頁の中にそうした視点が盛り込まれたほうがよいのではないかと。	審議会	2017/ 01/31	意見
433	7	I 暮らしやすさ1番 の新宿	4 安心できる子育て 環境の整備	学童クラブに関する記述について、放課後子ども広場と学童クラブは全くべつのものである。2つを明確に分けて、学童クラブの充実に関して記載を追加したほうがよいのではないかと。	審議会	2017/ 01/31	意見
434	7	I 暮らしやすさ1番 の新宿	4 安心できる子育て 環境の整備	落合第4地域からも意見が挙がっている通り、児童館の整備を含めて記載していただきたい。	審議会	2017/ 01/31	意見
435	7	I 暮らしやすさ1番 の新宿	4 安心できる子育て 環境の整備	保育園について、「保育施設」ではなく「保育園」という表現に統一したほうがよい。	審議会	2017/ 01/31	意見
436	7	I 暮らしやすさ1番 の新宿	4 安心できる子育て 環境の整備	保育の質の充実は記載してほしい。	審議会	2017/ 01/31	意見
437	7	IV 健全な区財政の 確立	2 公共施設マネジ メントの強化	公共施設等総合管理計画について、基本計画のほうが上位計画なので、公共施設等総合管理計画に基づいて検討するという表現は修正したほうがよいのではないかと。	審議会	2017/ 01/31	意見
438	7	III 賑わい都市・新 宿の創造	6 交通環境の整備	高齢者等の移動を確保するという観点から、コミュニティバスに関する記述を追加してほしい。	審議会	2017/ 01/31	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見区分	
439	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	7 女性や若者が活躍できる地域づくりの推進	女性や若者が活躍できる地域づくりの推進について、施策の方向性に、若者の地域や行政との関わりを増やすとあるが、今一つインパクトがない気がする。活躍できる場を行政・地域・区民が盛り上げていくという気持ちのこもった表現になるとよい。	審議会	2017/01/31	意見
440	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	7 女性や若者が活躍できる地域づくりの推進	学生の活躍なども検討するべきである。若い人の発想や力を使っていく必要がある。若者の発言力を高め、活躍できる場をつくることが重要である。	審議会	2017/01/31	意見
441	7	III	賑わい都市・新宿の創造	13 生涯にわたり学習・スポーツ活動などを楽しむ環境の充実	生涯学習について、図書館のサービスの充実が謳われているが、施策の方向性の中で、子どもの読書活動の推進を盛り込む必要がある。学校図書館の充実を文言に加えてほしい。家庭内教育が乏しい子どももいることから、学校図書館で様々な本を揃えてほしい。	審議会	2017/01/31	意見
442	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	7 女性や若者が活躍できる地域づくりの推進	各主体の役割について、区民は男女共同参画の基本理念について理解を深めるといった言葉を追加してほしい。	審議会	2017/01/31	意見
443	7	V	好感度1番の区役所	2 職員の能力開発、意識改革の推進	99頁にある職員の能力開発に、職員が地域の現場・現実に耐えられるような研修などが必要と思う。	審議会	2017/01/31	意見
444	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	8 地域の課題を共有し、ともに考え、地域の実情に合ったまちづくりの推進	地区協議会の成立の仕方や活動内容について、あまり知られていない状況がある。地区協議会はせっかくこれまでやってきたので、地区協議会の推進に関して文言を追加してほしい。	審議会	2017/01/31	意見
445	7	III	賑わい都市・新宿の創造	6 交通環境の整備	コミュニティバスについて、実現は難しいと思うし、予算をつけるのが難しいことは分かっているが、載せてほしい。	審議会	2017/01/31	意見
446	7	I	暮らしやすさ1番の 新宿	7 女性や若者が活躍できる地域づくりの推進	若者の活躍に触れられたが、実際に実現するためには様々な努力が必要である。この審議会にも若い人が参加していない。各世代を代表して意見を言ってくれる人が参加する必要がある。	審議会	2017/01/31	意見
447	7	—	その他	— その他	あくまでこの答申は10年間の「夢」である。リアリスティックなものになっているのか、どうしても疑問がある。新宿区として出来ること・出来ないことを記載したほうがよいのではないかと。360度全方向をカバーしているのか、よりリアルにしたほうがよいのではないかと。	審議会	2017/01/31	意見
448	7	—	その他	— その他	夢を語るのは必要である。今回の審議会は様々な意見が出てきて勉強になったが、追加しろという意見がメインであった。予算の問題もありすべてができるわけではない。すべてを追加することはできないので、そこはプロである会長に任せたい。	審議会	2017/01/31	意見
449	7	III	賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくり	現在の新宿区の人口34万人強のうち外国籍の方が急増して4万人程度になっているという現状を踏まえ、外国籍の方が増えることを念頭に置くことよいかではないかと。	審議会	2017/01/31	意見
450	7	—	その他	— その他	会長と事務局だけで修正案を検討するのではなく、起草部会等で検討する必要があるのではないかと。	審議会	2017/01/31	意見
451	7	—	その他	— その他	区長に答申とともに提出される予定の「意見集」について、「考え方」も追加したまま区長に報告されるのか。	審議会	2017/01/31	質問
452	7	—	その他	— その他	パブリック・コメントへの回答は、審議会の考え方ではなく、行政の考え方ということによろしいか。	審議会	2017/01/31	質問
453	7	—	その他	— その他	用語解説などは追加されるのか。	審議会	2017/01/31	質問

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分	
454	7	—	その他	—	その他	カード	2017/ 02/01	その他
455	7	—	その他	—	その他	カード	2017/ 02/01	意見
456	7	I	暮らしやすさ1番 の新宿	8 地域の課題を共有し、ともに考え、地域の実情に合ったまちづくりの推進	他の委員より、児童委員・民生委員についての記載がないとの発言がありました。いま家庭環境等様々なことに起因する犯罪が起こっています。つきましては、行政として教諭師や保護司なども連携して犯罪や非行からの更生と社会復帰を支援する継続的な取り組みを進める旨、記載頂きたく存じます。	カード	2017/ 02/01	意見
457	7	I	暮らしやすさ1番 の新宿	5 未来を担う子どもたちの生きる力を延ばす教育の充実	施策の方向性として、再三記載しておりますが、2020東京オリンピック・パラリンピックを契機として国際理解教育や英語教育を進める中で、子供達に国旗・国歌に対する理解を深めることを明記して頂きたく存じます。自国の国旗・国歌に対する意識を持ってない子供が、他国のそれに敬意を払えるとは思えません。また、文化庁によるとオリ・パラに合わせて国内各地で実施される文化プログラムでは東京五輪閉幕までの4年間に20万件の催しが開催され、5千万人の参加者を呼び込むとしており、こうした取り組みに対応して新宿区においても歴史的建物や伝統芸能など特色ある文化財、若者の街・新宿らしさを積極的に発信していくことを明記すべきであり、それは当然オリ・パラ後を見据えた記述にすべきです。	カード	2017/ 02/01	意見
458	7	I	暮らしやすさ1番 の新宿	7 4 女性や若者が活躍できる地域づくりの推進／安心できる子育て環境の整備	新宿区は都心であり家賃相場が高いとされており、区では「民間賃貸住宅家賃助成」を実施しています。こうした施策を実施していることを踏まえ、若者の負担の軽減と定住化のさらなる促進を図る旨を記載願います。	カード	2017/ 02/01	意見
459	7	II	新宿の高度防災都市化と安全安心の強化	2 災害に強い体制づくり	中央防災会議の「大規模地震防災・減災対策大綱」や東京都の防災プランとの連携を明記し、いつ起こるか分からない大規模災害に備え、自助・共助・公助の意識醸成を促進するとともに包括的な防災・減災対策を行うことで区民の命を守り抜く決意をお示し頂きたく存じます。	カード	2017/ 02/01	意見
460	7	I	暮らしやすさ1番 の新宿	7 女性や若者が活躍できる地域づくりの推進	区職員が求められる義務・責任をしっかりと果たしていくためにも、区役所が率先してワークライフバランスを支援する働き方改革や女性活躍を推進する旨、記載して頂きたく存じます。	カード	2017/ 02/01	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日提出日	意見区分
461		I 暮らしやすさ1番の 新宿	8 地域の課題を共有し、ともに考え、地域の実情に合ったまちづくりの推進	審議会での意見で、答申の1ページに自治基本条例を明記し、2ページの【参考】も単に参考ではなく基本構想の3つの理念は本文中に明記することになったと理解していますが、パブコメや地域説明会でも「今回の案は区民自治の位置付けが下がったという懸念がある」など自治、区民参加(参画との文言調整が必要)の位置付けを高めるべきとの要望が出されました。これを受けて37ページの区の役割に「自治基本条例の推進」が加筆されましたが、それだけでは不十分だと思いますので、以下の修正をお願いしたいと思います。 ・「めざすまちの姿・状態」の以下の文章に()の部分を加筆してください。 「…区民が自治の主役として考え行動し(区政に参加をし)ていながら地域課題に取り組み解決していくことで、区民が活躍し、安心した生活を送ることができるまち」 ・それにあわせて個別施策の表題を「区民が自治の主役として考え行動するまち」としていただきたいと思います。 ・「現状と課題」の「自治のまちの推進」では自治基本条例の認知度の事だけしか触れていませんが、「認知度を高めていく(とともに更なる区政への区民参加をすすめ)ていく取り組みが必要です。」と()の部分を加筆してください。 ・「施策の方向性」にも自治基本条例を推進していくことを明記してください。 ・また、地区協議会についてはこれまでも複数の委員から意見が出されていましたが、同様の意見がパブコメでも出されているので、審議会としてこれを採用した修正をお願いします。	カード	2017/02/02	意見
462	7	III 賑わい都市・新宿の創造	14 多文化共生のまちづくり	「『日本人』『外国人』を問わず」という表現に対する違和感が審議会でも複数出されましたが、パブコメでも「国籍や民族などが異なる人々が…」(新宿区のホームページや国の報告書と同じ表現)とすべきという意見もあるので、審議会としてこれを採用したら良いと思います。	カード	2017/02/02	意見
463	7	IV 健全な区財政の確立	2 公共施設マネジメントの強化	パブコメ意見のNO.133,139,143,152,197,321,322,327,328は公共施設に関連するもので、これに対して区(事務局)の考え方は「平成28年度に策定される公共施設等総合管理計画を踏まえ今後検討すべき」などと答えています。そもそも最上位計画である基本計画の考え方が優先されるべきで、まだ策定されてもいない公共施設等総合管理計画に縛られるのは主従逆転だと思います。審議会の答申を踏まえて今後の施設のあり方が計画化されるべきだと思いますので、97ページの「現状と課題」の冒頭にある「平成28年度に策定する…取り組み必要があります」は削除してください。また、施設に関するパブコメ意見のうちNO.139と197は、女性団体会議と消費者団体連絡会(区が事務局)の総意として出された意見なので、審議会としても受け止めなければならないと思います。具体的には、ウイズ新宿と消費生活センターを活かした事業の推進をそれぞれの項目で明記していただきたいと思います。	カード	2017/02/02	意見
464	7	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	パブコメ意見を受け加筆した部分は、「保育所」ではなく「保育園」に統一してください。また、審議会でも出された「保育の質の確保が重要」との意見に同意します。具体的にはp.23の文章「保育園等の適正な運営の確保が重要です。」を「保育園等の質の確保が重要です。」と修正していただきたいと思います。	カード	2017/02/02	意見
465	7	I 暮らしやすさ1番の 新宿	4 安心できる子育て環境の整備	パブコメ意見のNO.91~114は学童クラブの充実を求める内容です。審議会でも多数の意見が出され、それに対する異論は出なかったもので、以下の点を修正・充実してください。P.23の「子どもの居場所づくり」の項とは別に「学童クラブの充実」の項を追加し、「定員を大幅に超えているクラブや4年生以上の待機児童を解消するため、必要な地域に学童クラブを増設します。」を追加してください。「子どもの居場所づくり」の項の2番目「地域の中に、子どもが様々な体験や遊びができる環境(として放課後子どもひろば、児童館などの整備)や機会をつくっていきます」と()部分を加筆してください。	カード	2017/02/02	意見

No	回	基本政策	個別施策	意見要旨	発言区分	発言日 提出日	意見 区分
466	7	I 暮らしやすさ1番 の新宿	5 未来を担う子ども たちの生きる力を 延ばす教育の充 実	P.89～の「図書館サービスの充実」で意見が出された「学校図書館の充実」については、P.25の未来を担う子どもたちの…の施策に、「学校図書館の充実」の項を新たに立て、「子どもたちの調べ学習や読書への興味関心向上のため、専任の司書を配置します。」を加筆してください。	カード	2017/ 02/02	意見
467	7	III 賑わい都市・新 宿の創造	5 道路環境の整備	審議会でも出された意見を反映し、P.72の「国や都と連携した道路整備」を「周辺住民の意向を踏まえ、国や都と対等な立場で連携した道路整備」に変更してください。	カード	2017/ 02/02	意見
468	7	III 賑わい都市・新 宿の創造	6 交通環境の整備	パブコメ意見NO.255,261や、審議会でも複数の意見が出されていたので、P.73～の「交通環境の整備」の項に、「公共の交通手段として、ミニバスまたはコミュニティバスを運行します。」を加筆してください。	カード	2017/ 02/02	意見